

令和元年 5 月 21 日（火）
第 5 回 山口市新本庁舎整備専門会議 資料

山口市新本庁舎整備基本計画（案）

【資料編】

令和元年（2019 年）5 月

山 口 市

目次

【資料1】山口市新本庁舎整備専門会議	1
【資料2】市民アンケートの集計・分析	3
【資料3】来庁者アンケートの集計・分析	16
【資料4】関係団体との意見交換	24
【資料5】文書状況調査	38
【資料6】会議室利用状況調査	41
【資料7】駐車場の実態調査	44

【資料 1】 山口市新本庁舎整備専門会議

平成 30 年（2018 年）8 月 10 日に、都市計画・景観をはじめ、建築や防災、住環境・福祉、さらには交通、経済など各分野の有識者 7 名で構成する「山口市新本庁舎整備専門会議」を設置しました。

これまで 5 回の会議を重ねる中で、各委員の専門的な見地から様々な意見、助言をいただき、本計画に反映しました。

【委員】

分 野	団 体 等	氏 名	備 考
都市計画・景観	山口大学大学院創成科学研究科 教授	鵜 心治	委員長
住環境・福祉	山口県立大学社会福祉学部 教授	前田 哲男	副委員長
建 築	一般社団法人 山口県建築士会 会長	松田 悦治	
建 築	一般社団法人 山口県建築士会	神徳 香子	
防 災	山口大学大学院創成科学研究科 准教授	瀧本 浩一	
交 通	山口大学大学院創成科学研究科 准教授	鈴木 春菜	
経 済	山口商工会議所 専務理事	大田 正之	

※敬称略

【開催状況】

開催回	日 程	内 容
第 1 回	H30 年 8 月 10 日	・基本計画の策定体制について ・スケジュール（案）及び計画に盛り込む事項について ・意見交換について
第 2 回	H30 年 10 月 29 日	・報告（市民アンケート・来庁者アンケート・関係団体意見交換の実施等） ・基本計画検討資料について（第 1 章から第 3 章まで）
第 3 回	H31 年 1 月 17 日	・山口市新本庁舎整備基本計画（案）について（第 1 章から第 3 章までの主な変更点及び第 4 章以降）
第 4 回	H31 年 2 月 7 日	・山口市新本庁舎整備基本計画（案）について
第 5 回	R 元年 5 月 21 日	・山口市新本庁舎整備基本計画（案）について

【設置要綱】

山口市新本庁舎整備専門会議設置要綱

(設置)

第1条 山口市の新たな本庁舎（以下「新本庁舎」という。）の整備等に関し、専門的な立場から有識者の意見及び助言を求めるため、「山口市新本庁舎整備専門会議（以下「専門会議」という。）」を設置する。

(所掌事務)

第2条 専門会議は、次に掲げる事項について意見を述べ、及び助言を行うものとする。

- (1) 新本庁舎の整備に係る基本計画に関すること。
- (2) 新本庁舎の整備に係る基本設計に関すること。
- (3) その他、新本庁舎整備に当たり、必要な事項に関すること。

(組織)

第3条 専門会議は、委員7名以内で組織する。

- 2 委員は、都市計画、建築、防災、福祉、交通及び経済の各分野において識見を有する者のうちから、市長が委嘱する。
- 3 委員が欠けたときは、その委員の属する分野から新たな委員を委嘱することができる。

(任期)

第4条 委員の任期は、委嘱の日から新本庁舎の整備に係る基本設計完了の時までとする。

(委員長及び副委員長)

第5条 専門会議に、委員長及び副委員長1名を置き、委員の互選によりこれらを定める。

- 2 委員長は、会務を総理し、専門会議を代表する。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 専門会議の会議（以下「会議」という。）は、委員長が招集し、その議長となる。

- 2 委員がやむを得ない理由により会議を欠席する場合、委員長は、当該委員の申し出により代理出席を認めることができる。
- 3 委員長は、必要があると認めたときは、会議に関係者の出席を求め、その意見又は説明を聴くことができる。
- 4 会議は、公開とする。ただし、公開することが会議の運営に支障があると認めるときは、会議に諮って非公開とすることができる。

(庶務)

第7条 専門会議の庶務は、山口市総務部本庁舎整備推進室において処理する。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、専門会議の運営に関し必要な事項は、委員長が別に定める。

附 則

- 1 この要綱は、平成30年5月21日から施行する。
- 2 この要綱による最初の会議は、第6条第1項の規定にかかわらず、市長が招集する。

【資料2】市民アンケートの集計・分析

1. 調査方法及び期間・回収結果

① 調査方法

郵送配布・回収

② 調査対象者

満 18 歳以上の市民から、住民基本台帳をもとに無作為に抽出した 5,000 人（市内在住）

③ 調査期間

平成 30 年（2018 年）10 月 15 日（月）～平成 30 年（2018 年）10 月 31 日（水）

④ 配布数

5,000 通

⑤ 回収数

2,332 通

⑥ 回収率

46.6%

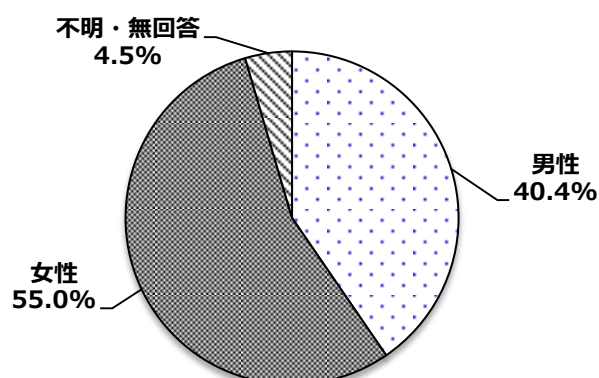
2. 調査結果

1 あなたご自身について

(1) 性別

		回答数	比率
1	男性	943	40.4%
2	女性	1283	55.0%
	不明・無回答（人）	106	4.5%
	回答者数（人）	2332	

※比率は「回答者数」に占める割合

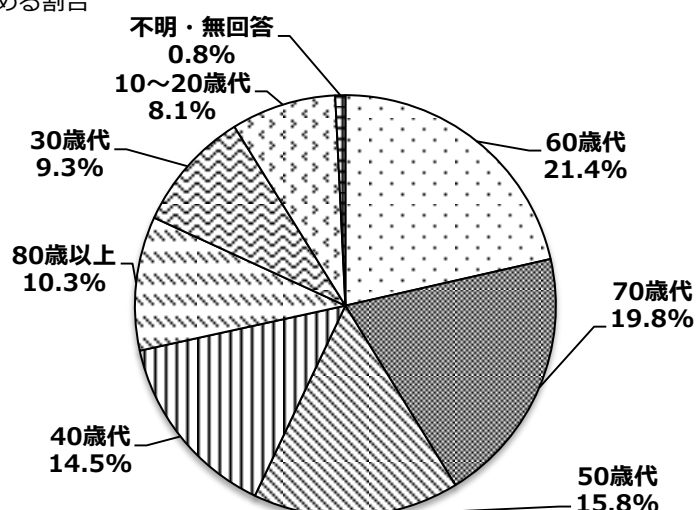


アンケート回答者は、男性 40.4%、女性 55.0%となっています。

(2) 年齢（選択）

		回答数	比率
1	60 歳代	500	21.4%
2	70 歳代	462	19.8%
3	50 歳代	369	15.8%
4	40 歳代	338	14.5%
5	80 歳以上	240	10.3%
6	30 歳代	217	9.3%
7	10～20 歳代	188	8.1%
	不明・無回答（人）	18	0.8%
	回答者数（人）	2332	

※比率は「回答者数」に占める割合



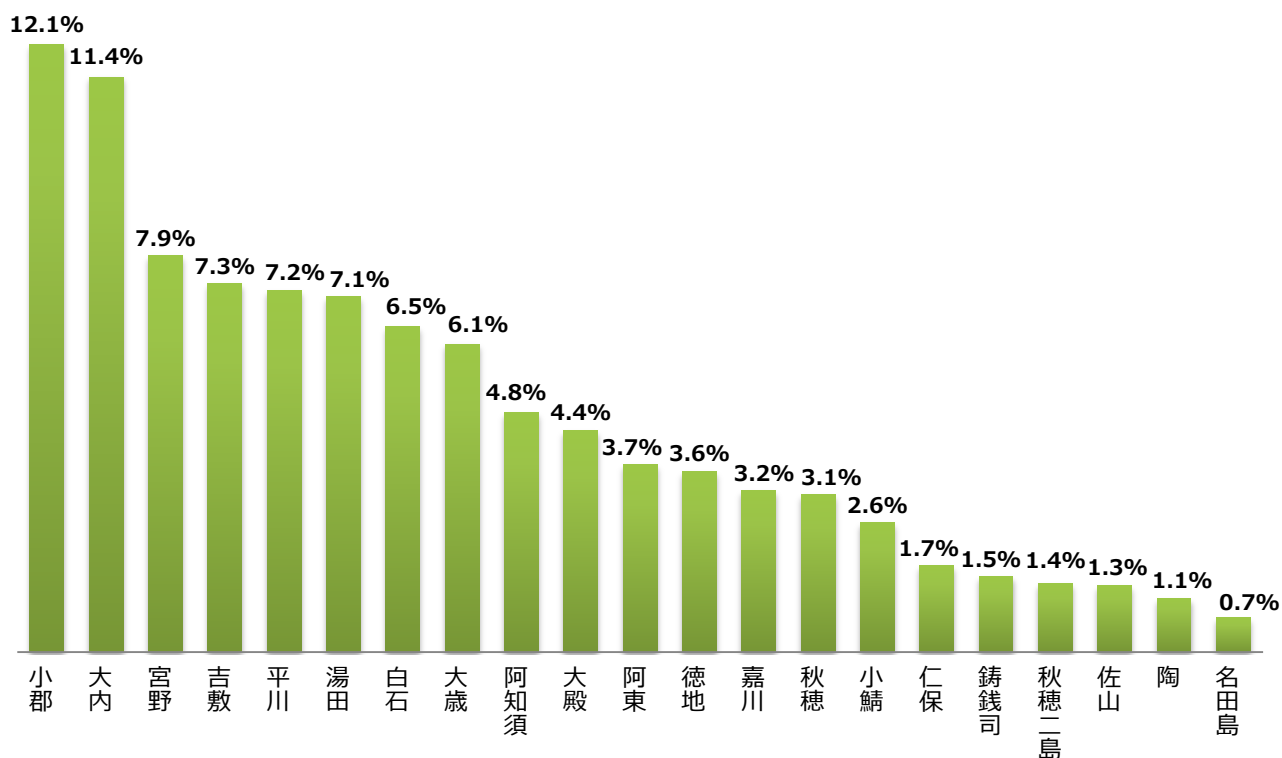
アンケート回答者の年齢層は、60 歳代、70 歳代が多く、次いで 50 歳代となっています。

1 あなたご自身について

(3) お住まいの地域（選択）

		回答数	比率
1	小郡	282	12.1%
2	大内	267	11.4%
3	宮野	184	7.9%
4	吉敷	171	7.3%
5	平川	168	7.2%
6	湯田	165	7.1%
7	白石	151	6.5%
8	大歳	143	6.1%
9	阿知須	111	4.8%
10	大殿	103	4.4%
11	阿東	87	3.7%
12	徳地	84	3.6%
13	嘉川	75	3.2%
14	秋穂	73	3.1%
15	小鯖	60	2.6%
16	仁保	40	1.7%
17	鑄銭司	35	1.5%
18	秋穂二島	32	1.4%
19	佐山	31	1.3%
20	陶	25	1.1%
21	名田島	16	0.7%
	不明・無回答（人）	28	1.2%
	指定数以上の回答（人）	1	0.0%
	回答者数（人）	2332	

※比率は「回答者数」に占める割合



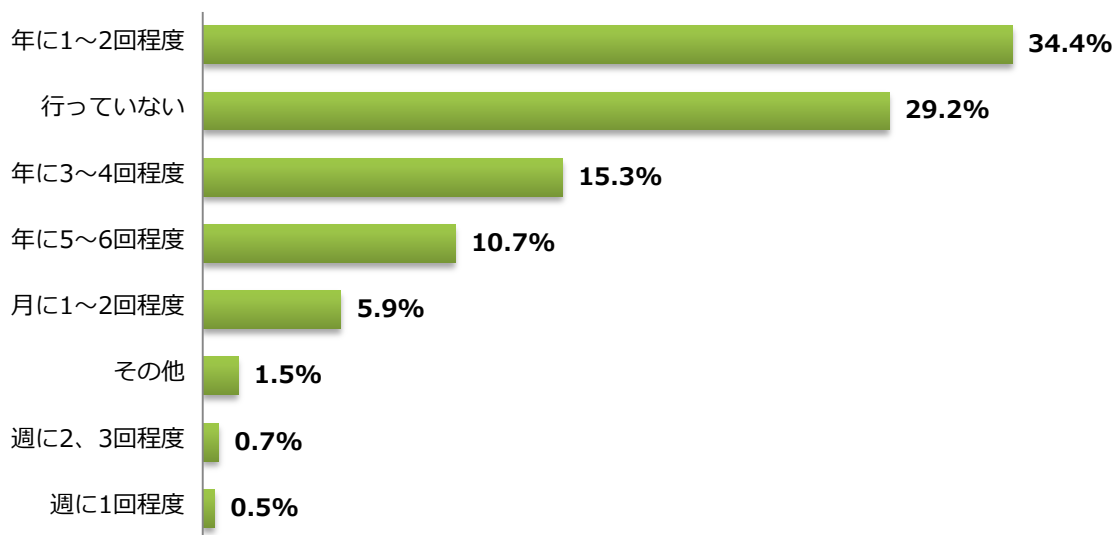
※「不明・無回答」、「指定数以上の回答」を除く

2 本庁舎に来られたときのことについて

(1) 最近（過去概ね3年の間）どのくらいの頻度で本庁舎に来られましたか。（ひとつ選択）

		回答数	比率
1	年に1～2回程度	802	34.4%
2	行っていない	680	29.2%
3	年に3～4回程度	356	15.3%
4	年に5～6回程度	250	10.7%
5	月に1～2回程度	137	5.9%
6	その他	35	1.5%
7	週に2、3回程度	16	0.7%
8	週に1回程度	12	0.5%
	不明・無回答（人）	42	1.8%
	指定数以上の回答（人）	2	0.1%
	回答者数（人）	2332	

※比率は「回答者数」に占める割合



※「不明・無回答」、「指定数以上の回答」を除く

本庁舎を訪れる頻度は、「年に1～2回程度」が最も多く、次いで「年に3～4回程度」となっています。また、「行っていない」の割合は29.2%となっています。

「その他」意見の主な内容

「2～3年に1回程度」や「5～6年に1回程度」、「総合支所、地域交流センターを利用する」等の意見がありました。

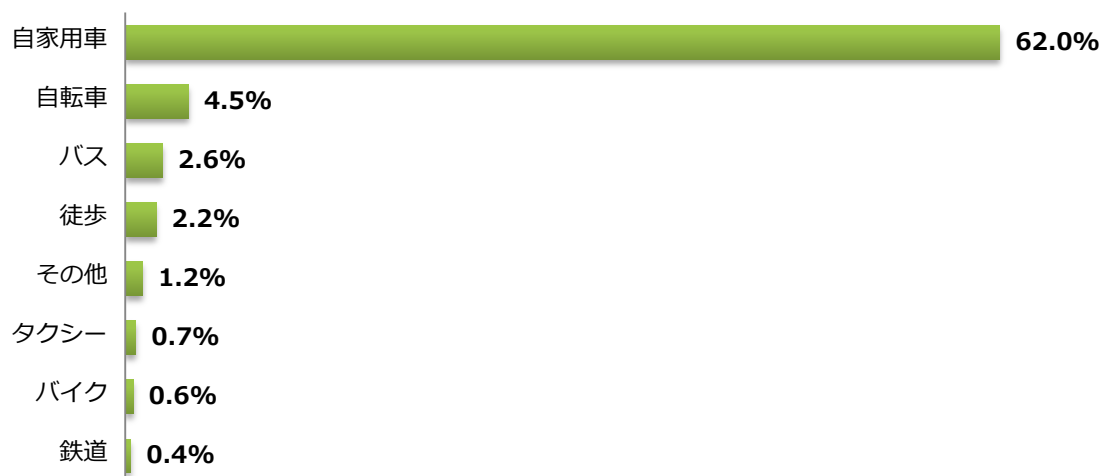
2 本庁舎に来られたときのことについて

(2) 本庁舎に来られる際に、一番よく利用される交通手段はどれですか。(ひとつ選択)

		回答数	比率
1	自家用車	1446	62.0%
2	自転車	104	4.5%
3	バス	61	2.6%
4	徒歩	51	2.2%
5	その他	28	1.2%
6	タクシー	17	0.7%
7	バイク	13	0.6%
8	鉄道	9	0.4%
	不明・無回答（人）	589	25.3%
	指定数以上の回答（人）	14	0.6%
	回答者数（人）	2332	

※「不明・無回答」には、設問2(1)で「行っていない」で回答した場合を含みます

※比率は「回答者数」に占める割合



※「不明・無回答」、「指定数以上の回答」を除く

本庁舎を訪れる際の交通手段は、「自家用車」が最も多くなっています。

「不明・無回答」、「指定数以上の回答」を除いた割合では「自家用車」83.9%、次いで「自転車」6%、「バス」3.5%となっています。

「その他」意見の主な内容

「社用車」や「公用車」等の利用や、「家族等に乗せてもらう」といった自動車を利用されとの回答が多くありました。また、複数の交通手段を利用するとの意見もありました。

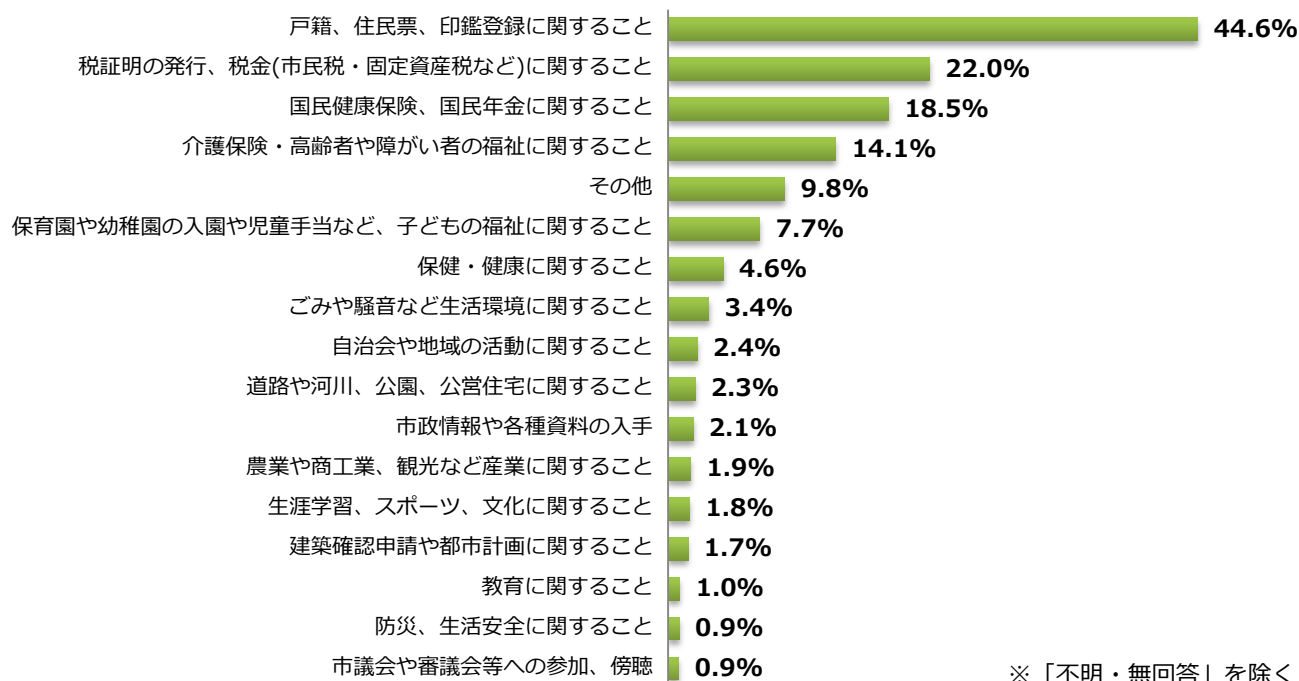
2 本庁舎に来られたときのことについて

(3) 本庁舎に来られたときの主なご用件を教えてください。(複数回答可)

		回答数	比率
1	戸籍、住民票、印鑑登録に関すること	1039	44.6%
2	税証明の発行、税金(市民税・固定資産税など)に関すること	513	22.0%
3	国民健康保険、国民年金に関すること	432	18.5%
4	介護保険・高齢者や障がい者の福祉に関すること	329	14.1%
5	その他	229	9.8%
6	保育園や幼稚園の入園や児童手当など、子どもの福祉に関すること	180	7.7%
7	保健・健康に関すること	108	4.6%
8	ごみや騒音など生活環境に関すること	80	3.4%
9	自治会や地域の活動に関すること	57	2.4%
10	道路や河川、公園、公営住宅に関すること	53	2.3%
11	市政情報や各種資料の入手	49	2.1%
12	農業や商工業、観光など産業に関すること	44	1.9%
13	生涯学習、スポーツ、文化に関すること	42	1.8%
14	建築確認申請や都市計画に関すること	39	1.7%
15	教育に関すること	23	1.0%
16	防災、生活安全に関すること	22	0.9%
17	市議会や審議会等への参加、傍聴	21	0.9%
	不明・無回答(人)	619	26.5%
	回答者数(人)	2332	

※「不明・無回答」には、設問2(1)で「行っていない」で回答した場合を含みます

※比率は「回答者数」に占める割合を示し、複数回答のため構成比の合計は100%を超えることとなります



本庁舎を訪ねる用件は、「戸籍、住民票、印鑑登録に関すること」が最も多く、次いで「税証明の発行、税金(市民税・固定資産税など)に関すること」、「国民健康保険、国民年金に関すること」となっています。

「その他」意見の主な内容

「選挙(投票、期日前投票)関連」や「パスポート手続き関連」、「仕事関連」、「研修、会議等」などの回答がありました。

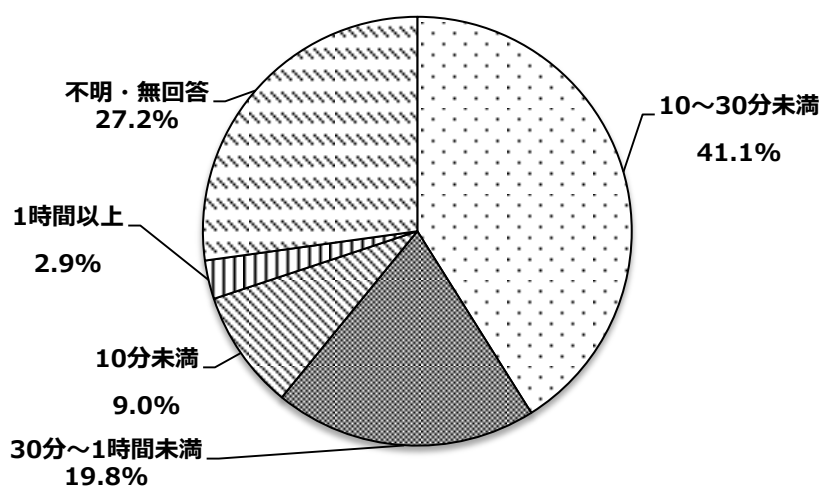
2 本庁舎に来られたときのことについて

(4) 本庁舎に来られたときの滞在時間は概ねどのくらいですか。時間が訪問先によってことなる場合は、平均的な時間をお答えください。(ひとつ選択)

		回答数	比率
1	10～30 分未満	958	41.1%
2	30 分～1 時間未満	462	19.8%
3	10 分未満	210	9.0%
4	1 時間以上	68	2.9%
	不明・無回答（人）	634	27.2%
	回答者数（人）	2332	

※「不明・無回答」には、設問 2(1)で「行っていない」で回答した場合があります

※比率は「回答者数」に占める割合



本庁舎を訪れた際の平均的な滞在時間は、「10～30 分未満」が最も多く、次いで「30 分～1 時間未満」、「10 分未満」となっています。

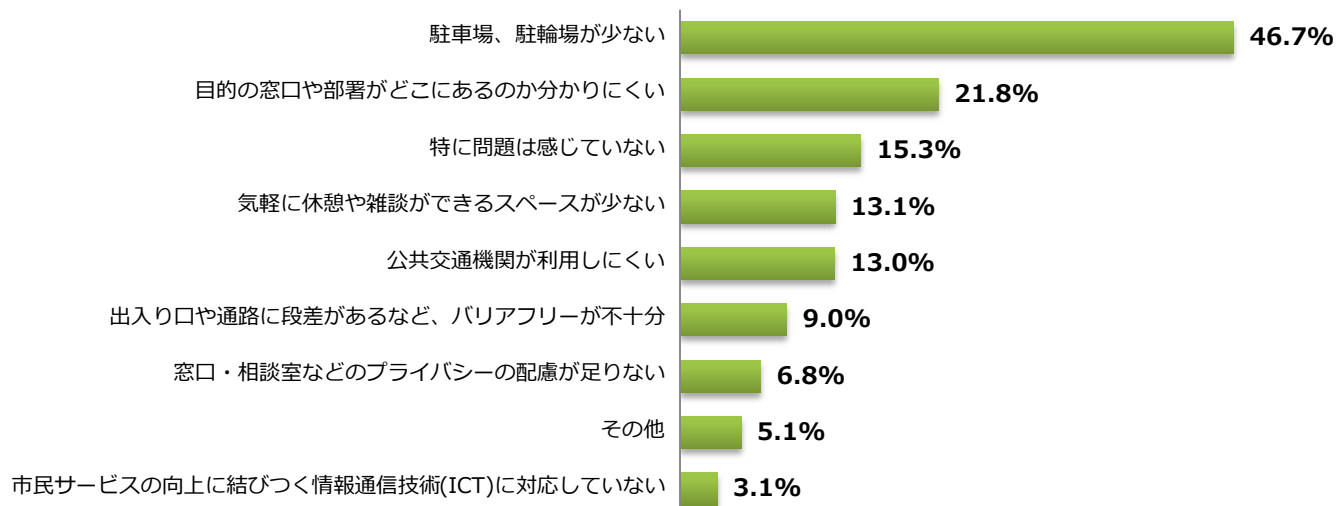
2 本庁舎に來られたときのことについて

(5) 本庁舎に來られた際に、施設面、機能面でご不便やご不満を感じられたことを教えてください。(複数回答可)

		回答数	比率
1	駐車場、駐輪場が少ない	1090	46.7%
2	目的の窓口や部署がどこにあるのか分かりにくい	509	21.8%
3	特に問題は感じていない	356	15.3%
4	気軽に休憩や雑談ができるスペースが少ない	305	13.1%
5	公共交通機関が利用しにくい	304	13.0%
6	出入り口や通路に段差があるなど、バリアフリーが不十分	210	9.0%
7	窓口・相談室などのプライバシーの配慮が足りない	159	6.8%
8	その他	120	5.1%
9	市民サービスの向上に結びつく情報通信技術(ICT)に対応していない	73	3.1%
	不明・無回答(人)	623	26.7%
	回答者数(人)	2332	

※「不明・無回答」には、設問2(1)で「行っていない」で回答した場合を含みます

※比率は「回答者数」に占める割合を示し、複数回答のため構成比の合計は100%を超えることとなります



※「不明・無回答」を除く

不便・不満に感じることで、「駐車場、駐輪場が少ない」こと、次いで「目的の窓口や部署がどこにあるのか分かりにくい」といった意見が多く、建物の内部と外部に共通して、目的の場所へのアクセスが不便であることがうかがえます。

「その他」意見の主な内容

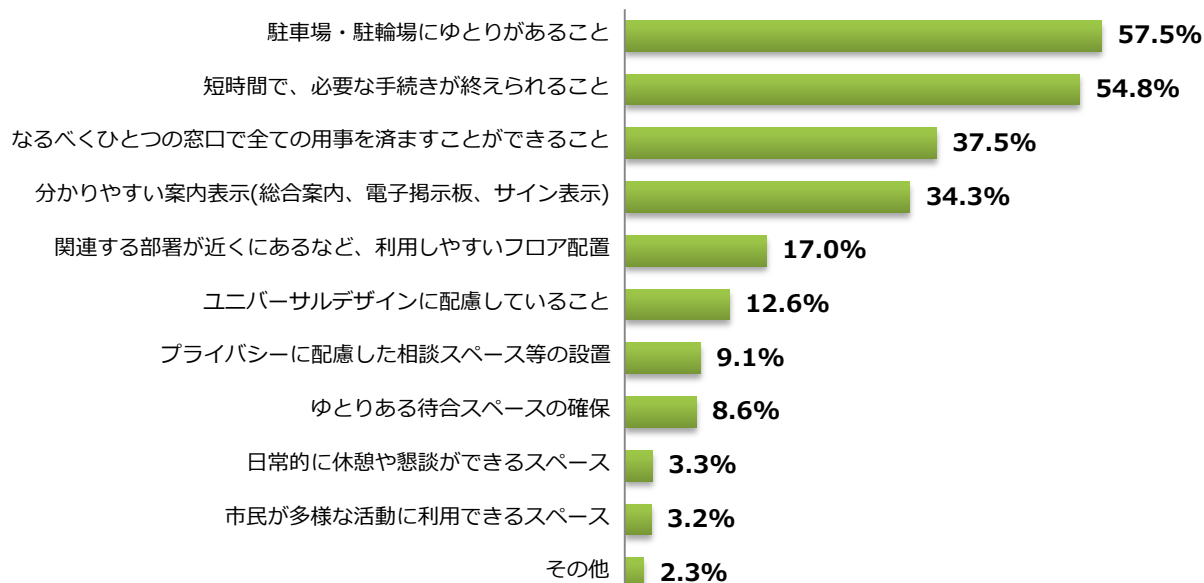
「行政サービス（職員の対応が悪い、待ち時間長い、利用しにくい開庁時間等）」についての意見や、「駐車場関連（駐車スペースが狭い、入口が分かりにくい等）」、「建物・トイレが古い、暗い、狭い等」などの意見がありました。

3 新たな本庁舎整備について

(1) あなたが、利用しやすい庁舎とするために重要と思われることを教えてください。(あてはまるもの3つまで)

		回答数	比率
1	駐車場・駐輪場にゆとりがあること	1340	57.5%
2	短時間で、必要な手続きが終えられること	1278	54.8%
3	なるべくひとつの窓口で全ての用事を済ませることができること	875	37.5%
4	分かりやすい案内表示(総合案内、電子掲示板、サイン表示)	801	34.3%
5	関連する部署が近くにあるなど、利用しやすいフロア配置	397	17.0%
6	ユニバーサルデザインに配慮していること	293	12.6%
7	プライバシーに配慮した相談スペース等の設置	213	9.1%
8	ゆとりある待合スペースの確保	200	8.6%
9	日常的に休憩や懇談ができるスペース	78	3.3%
10	市民が多様な活動に利用できるスペース	74	3.2%
11	その他	53	2.3%
	不明・無回答(人)	55	2.4%
	指定数以上の回答(人)	153	6.6%
	回答者数(人)	2332	

※比率は「回答者数」に占める割合を示し、複数回答のため構成比の合計は100%を超えることとなります



※「不明・無回答」、「指定数以上の回答」を除く

利用しやすい庁舎とするために重要と思われることとして、「駐車場・駐輪場にゆとりがあること」に加え、「短時間で、必要な手続きが終えられること」や「なるべくひとつの窓口で全ての用事を済ませることができること」等、行政手続きの効率化や円滑化を望む意見が多くありました。

「その他」意見の主な内容

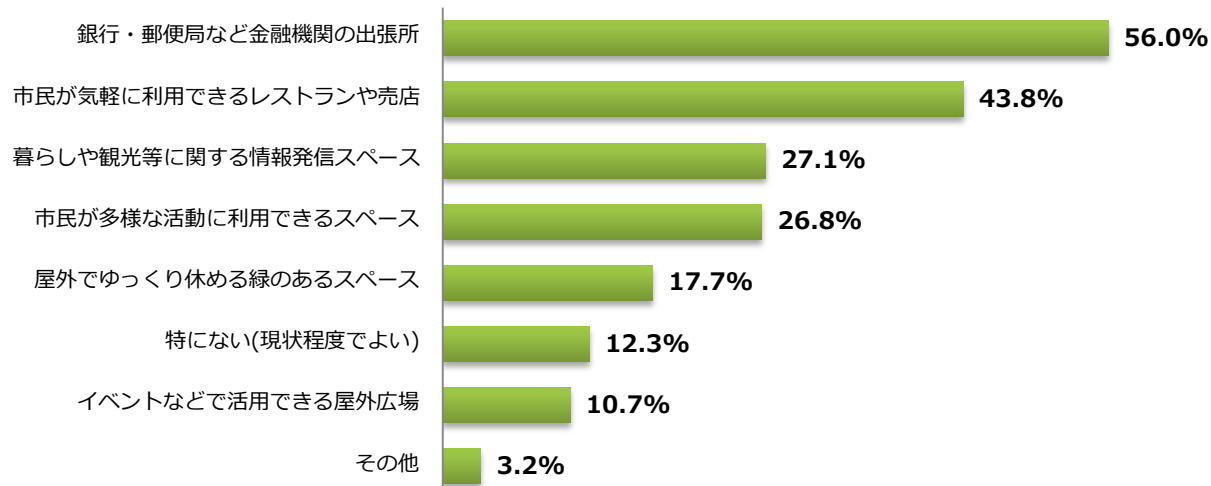
「行政サービス(職員の対応改善、総合支所等の充実、休日窓口の充実等)」についての意見や、「アクセスの改善(公共交通機関から利用しやすい、来庁しやすい等)」、「総合受付・案内の充実」などの意見がありました。

3 新たな本庁舎整備について

(2) 新たな本庁舎の整備にあたっては、行政サービス機能以外の付加的な機能についても検討していくこととしています。付加的な機能としてあればいいと思われるものは何ですか。(あてはまるもの3つまで)

		回答数	比率
1	銀行・郵便局など金融機関の出張所	1305	56.0%
2	市民が気軽に利用できるレストランや売店	1021	43.8%
3	暮らしや観光等に関する情報発信スペース	633	27.1%
4	市民が多様な活動に利用できるスペース	626	26.8%
5	屋外でゆっくり休める緑のあるスペース	412	17.7%
6	特にない(現状程度でよい)	288	12.3%
7	イベントなどで活用できる屋外広場	250	10.7%
8	その他	75	3.2%
	不明・無回答(人)	72	3.1%
	指定数以上の回答(人)	26	1.1%
	回答者数(人)	2332	

※比率は「回答者数」に占める割合を示し、複数回答のため構成比の合計は100%を超えることとなります



※「不明・無回答」、「指定数以上の回答」を除く

行政サービス以外の付加的な機能として、「銀行・郵便局など金融機関の出張所」、「気軽に利用できるレストランや売店」などの利便機能をはじめ、「暮らしや観光等に関する情報発信スペース」などの情報発信機能や、「市民が多様な活動に利用できるスペース」などの交流機能に対する意見が多くありました。

「その他」意見の主な内容

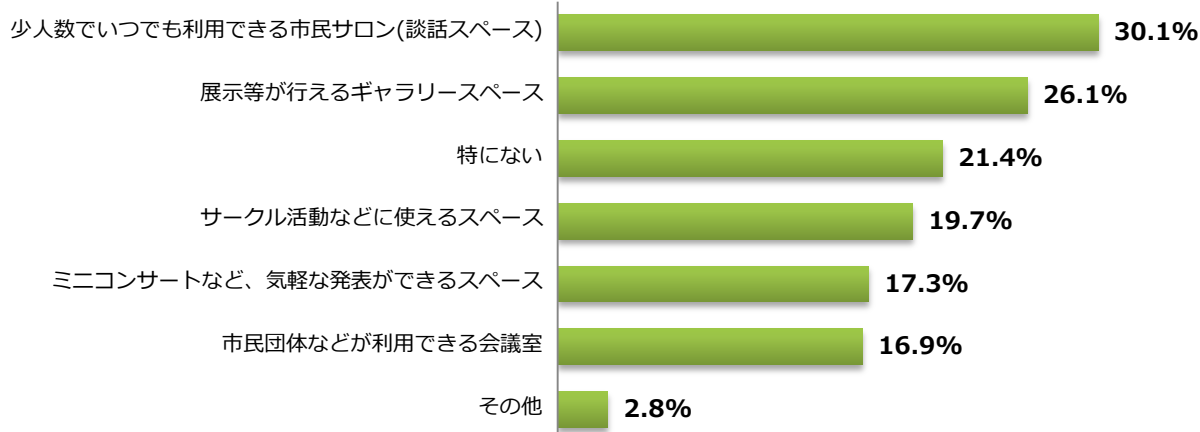
「付加的機能は必要最低限で、コンパクトな庁舎」との意見や「飲食店（おしゃれなカフェ、安価でおいしい食堂、観光客も利用可等）、本屋」、「子育て支援機能（キッズスペースの設置、トイレの充実、相談スペース等）」などの意見がありました。

3 新たな本庁舎整備について

(3) 新たな本庁舎内に「市民が多様な活動に利用できるスペース」を確保する場合、どのような利用スペースがよいと思いますか。(あてはまるもの2つまで)

		回答数	比率
1	少人数でいつでも利用できる市民サロン(談話スペース)	701	30.1%
2	展示等が行えるギャラリースペース	609	26.1%
3	特にない	499	21.4%
4	サークル活動などに使えるスペース	460	19.7%
5	ミニコンサートなど、気軽な発表ができるスペース	403	17.3%
6	市民団体などが利用できる会議室	395	16.9%
7	その他	65	2.8%
	不明・無回答(人)	189	8.1%
	指定数以上の回答(人)	43	1.8%
	回答者数(人)	2332	

※比率は「回答者数」に占める割合を示し、複数回答のため構成比の合計は100%を超えることとなります



※「不明・無回答」、「指定数以上の回答」を除く

「市民が多様な活動に利用できるスペース」を確保する場合、どのような利用スペースがよいかについては、「少人数でいつでも利用できる市民サロン(談話スペース)」や「展示等が行えるギャラリースペース」といった意見が多くありました。

「その他」意見の主な内容

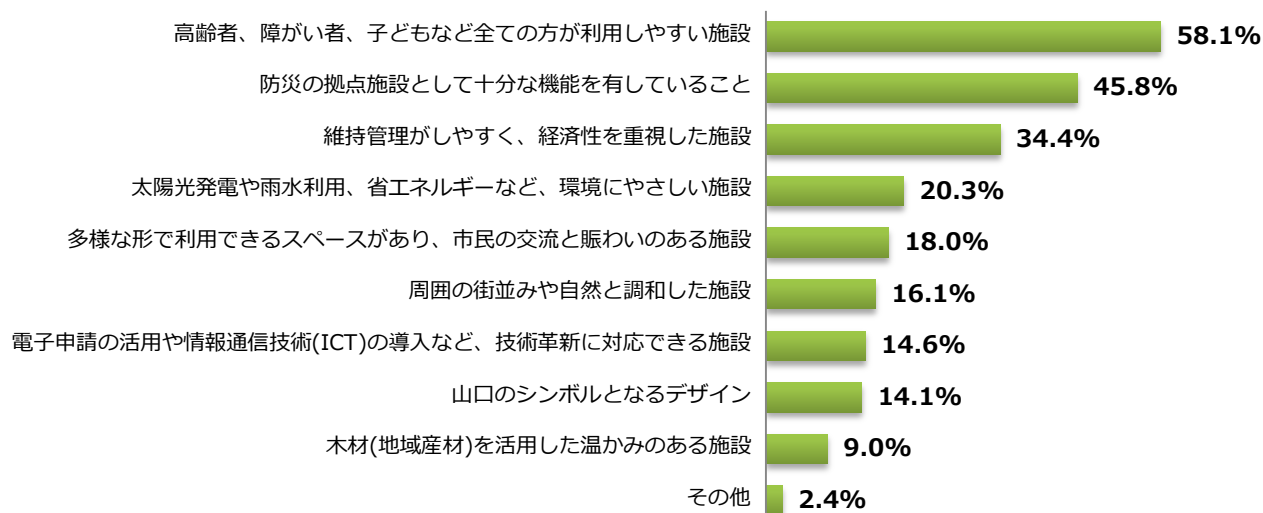
「必要ない」との意見や、「子育て支援機能(キッズスペースの設置、子育て支援団体の活動スペース等)」、「災害時に活用できるスペースや防災に関するスペース」などの意見がありました。

3 新たな本庁舎整備について

(4) あなたが、新たな本庁舎に求めるものは何ですか。(あてはまるもの3つまで)

		回答数	比率
1	高齢者、障がい者、子どもなど全ての方が利用しやすい施設	1355	58.1%
2	防災の拠点施設として十分な機能を有していること	1069	45.8%
3	維持管理がしやすく、経済性を重視した施設	803	34.4%
4	太陽光発電や雨水利用、省エネルギーなど、環境にやさしい施設	473	20.3%
5	多様な形で利用できるスペースがあり、市民の交流と賑わいのある施設	420	18.0%
6	周囲の街並みや自然と調和した施設	375	16.1%
7	電子申請の活用や情報通信技術(ICT)の導入など、技術革新に対応できる施設	340	14.6%
8	山口のシンボルとなるデザイン	328	14.1%
9	木材(地域産材)を活用した温かみのある施設	211	9.0%
10	その他	56	2.4%
	不明・無回答(人)	122	5.2%
	指定数以上の回答(人)	47	2.0%
	回答者数(人)	2332	

※比率は「回答者数」に占める割合を示し、複数回答のため構成比の合計は100%を超えることとなります



※「不明・無回答」、「指定数以上の回答」を除く

新たな本庁舎に求めるものとして、「高齢者、障がい者、子どもなど全ての方が利用しやすい施設」、「防災の拠点施設として十分な機能を有していること」、「維持管理がしやすく、経済性を重視した施設」といった意見が多く、平常時、災害時を通して利便性が高く、機能が充実した庁舎が求められていることがうかがえます。

「その他」意見の主な内容

「必要最低限のコンパクトな庁舎」との意見や、「行政サービスの改善（職員の対応、便利で利用しやすい等）」、「駐車場関連設備の充実（駐車スペース・台数の充実、雨に濡れない等）」、「行きやすさ、交通利便性の高さ」などの意見がありました。

自由意見

新たな本庁舎の整備に関して、ご意見やご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

自由意見 主な内容

	自由意見	回答数
1	建物について（市のシンボル、親しみが持てる、明るく清潔感がある、広場や飲食店等、機能性重視、歴史・景観との調和、環境配慮、各種利便設備、案内表示の充実等）	212
2	駐車場・駐輪場関連設備の充実（駐車スペース・台数の充実、雨に濡れない等）	135
3	新本庁舎整備事業について、市政に対する意見（事業費抑制、透明性の確保等）	125
4	行政サービスについて（職員の対応改善、職員の勤務環境改善、窓口や相談スペースの改善、利用しやすい開庁時間等）	102
5	必要最低限のコンパクトな庁舎	70
6	整備地について（基本方針案の賛否等）	57
7	行きやすさ、交通利便性の改善	54
8	総合支所、地域交流センターについて（各支所の充実、現状で足りている等）	44
9	災害対策の強化（防災設備、備蓄倉庫、断層への対策等）	33
10	子育て支援機能の充実（キッズスペースの設置、子育て支援団体の活動スペース等）	18
11	分庁舎等の他施設の集約（市民会館、県窓口等）	12

※複数項目に該当する場合は、あてはまる項目すべてをカウントしました。

【資料３】来庁者アンケートの集計・分析

１．調査方法及び期間・回収結果

① 調査方法

本庁舎に来庁された方に、ロビーで調査票を配布・回収

② 調査対象者

本庁舎に来庁された方

③ 調査期間

平成 30 年（2018 年）10 月 9 日（火）～平成 30 年（2018 年）11 月 9 日（金）

④ 回収数

54 通

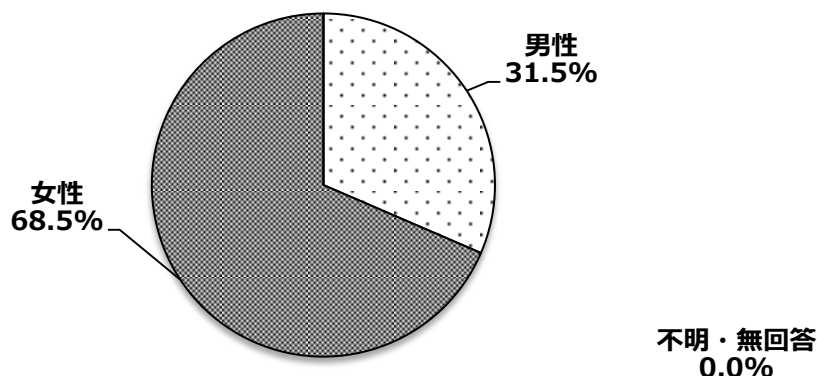
2. 調査結果

1 あなたご自身について

(1) 性別

		回答数	比率
1	男性	17	31.5%
2	女性	37	68.5%
	不明・無回答（人）	0	0.0%
	回答者数（人）	54	

※比率は「回答者数」に占める割合

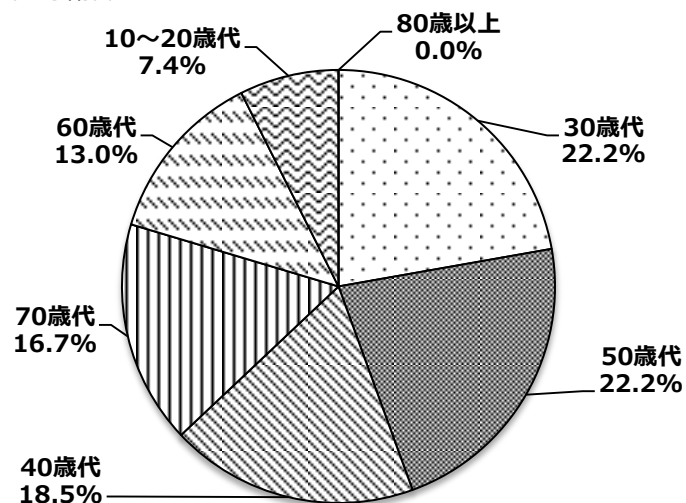


アンケート回答者は、男性 31.5%、女性 68.5%となっています。

(2) 年齢（選択）

		回答数	比率
1	30 歳代	12	22.2%
2	50 歳代	12	22.2%
3	40 歳代	10	18.5%
4	70 歳代	9	16.7%
5	60 歳代	7	13.0%
6	10～20 歳代	4	7.4%
7	80 歳以上	0	0.0%
	不明・無回答（人）	0	0.0%
	回答者数（人）	54	

※比率は「回答者数」に占める割合



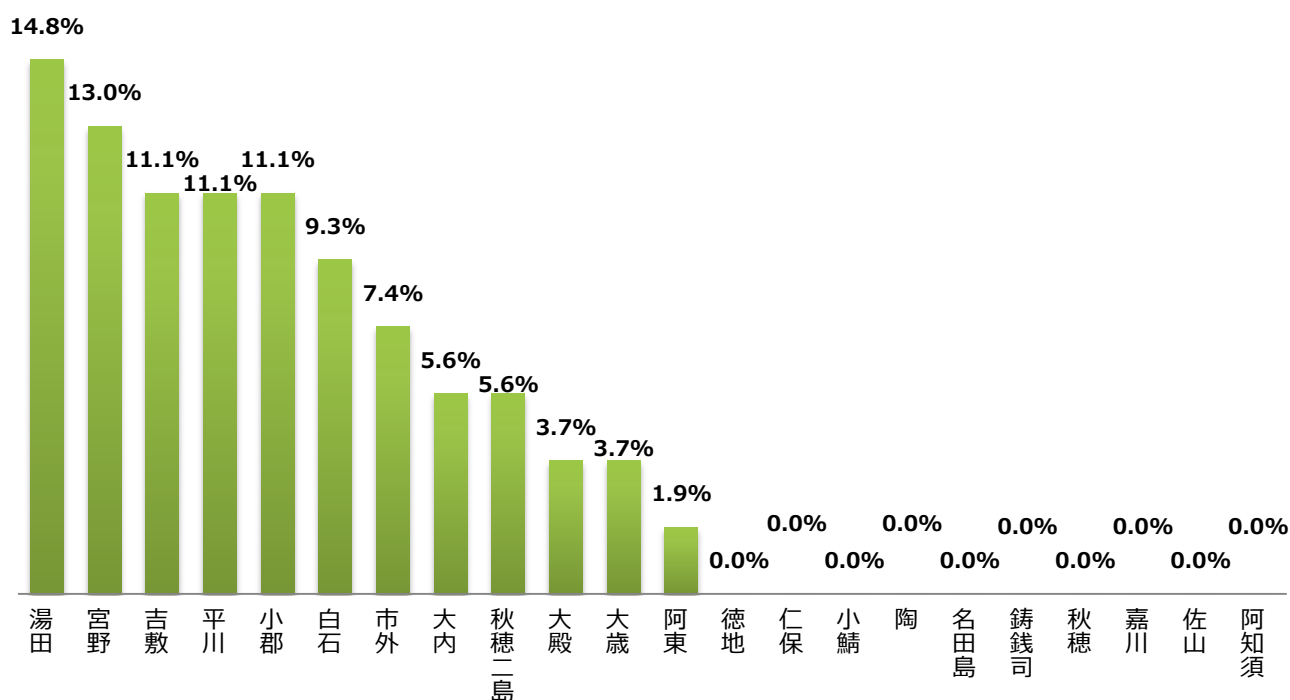
アンケート回答者の年齢層は、30 歳代、50 歳代が多く、次いで 40 歳代となっています。

1 あなたご自身について

(3) お住まいの地域（選択）

		回答数	比率
1	湯田	8	14.8%
2	宮野	7	13.0%
3	吉敷	6	11.1%
4	平川	6	11.1%
5	小郡	6	11.1%
6	白石	5	9.3%
7	市外	4	7.4%
8	大内	3	5.6%
9	秋穂二島	3	5.6%
10	大殿	2	3.7%
11	大歳	2	3.7%
12	阿東	1	1.9%
13	徳地	0	0.0%
14	仁保	0	0.0%
15	小鯖	0	0.0%
16	陶	0	0.0%
17	名田島	0	0.0%
18	鑄銭司	0	0.0%
19	秋穂	0	0.0%
20	嘉川	0	0.0%
21	佐山	0	0.0%
22	阿知須	0	0.0%
	不明・無回答（人）	1	1.9%
	回答者数（人）	54	

※比率は「回答者数」に占める割合



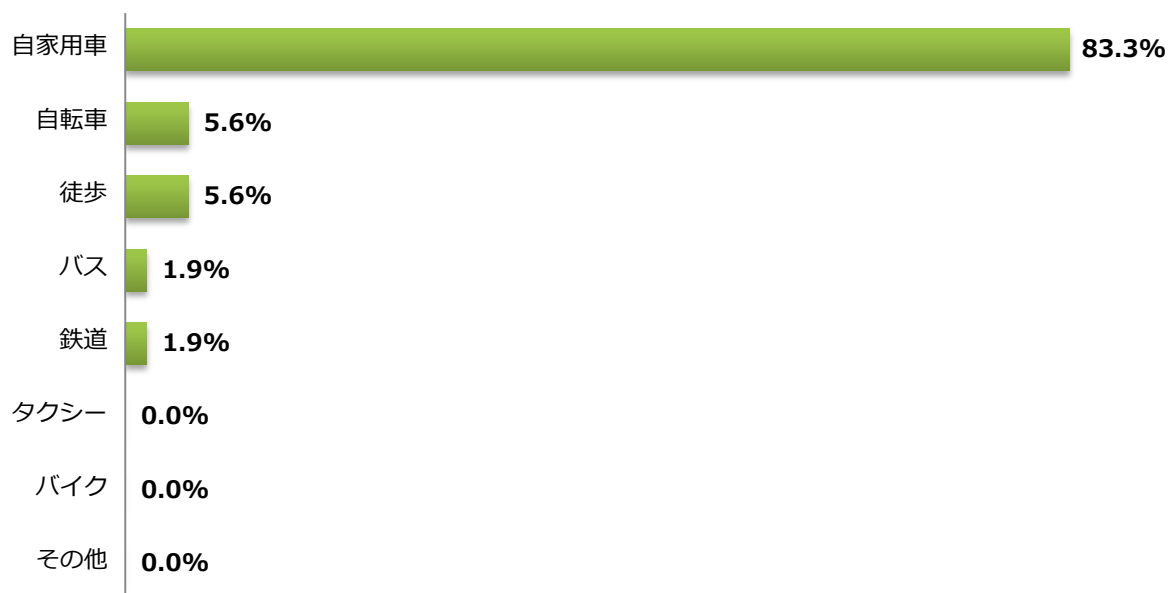
※「不明・無回答」を除く

2 市役所に来られたときのことについて

(1) 市役所に来られる際に、一番よく利用される交通手段はどれですか。(ひとつ選択)

		回答数	比率
1	自家用車	45	83.3%
2	自転車	3	5.6%
3	徒歩	3	5.6%
4	バス	1	1.9%
5	鉄道	1	1.9%
6	タクシー	0	0.0%
7	バイク	0	0.0%
8	その他	0	0.0%
	不明・無回答（人）	1	1.9%
	回答者数（人）	54	

※比率は「回答者数」に占める割合



※「不明・無回答」を除く

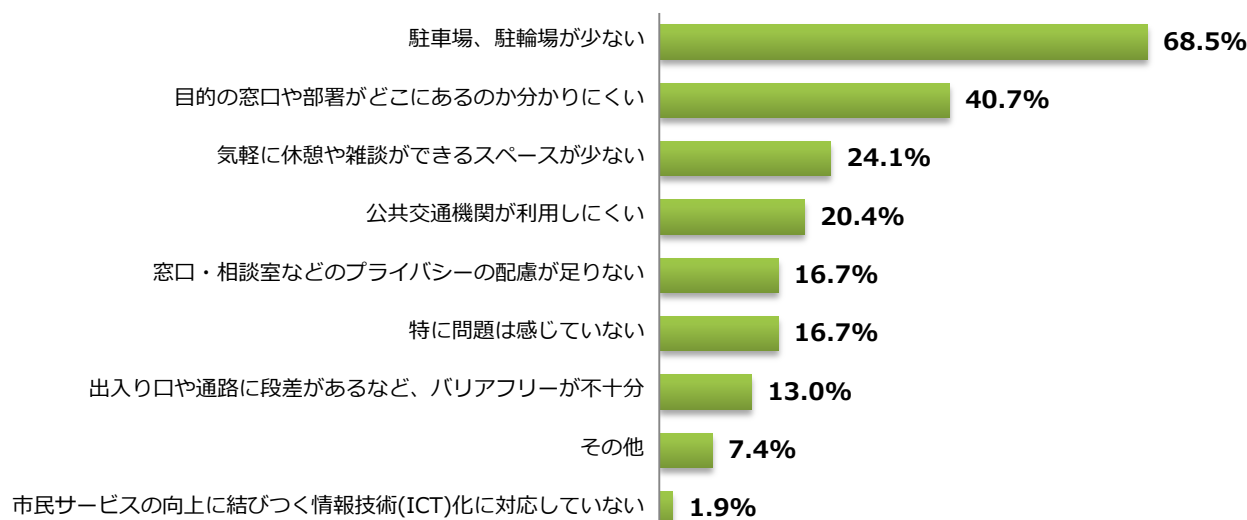
本庁舎を訪れる際の交通手段は、「自家用車」が最も多く、次いで「自転車」、「徒歩」となっています。

2 市役所に来られたときのことについて

(2) 市役所に来られた際に、施設面、機能面でご不便やご不満を感じられたことを教えてください。(複数回答可)

		回答数	比率
1	駐車場、駐輪場が少ない	37	68.5%
2	目的の窓口や部署がどこにあるのか分かりにくい	22	40.7%
3	気軽に休憩や雑談ができるスペースが少ない	13	24.1%
4	公共交通機関が利用しにくい	11	20.4%
5	窓口・相談室などのプライバシーの配慮が足りない	9	16.7%
6	特に問題は感じていない	9	16.7%
7	出入り口や通路に段差があるなど、バリアフリーが不十分	7	13.0%
8	その他	4	7.4%
9	市民サービスの向上に結びつく情報技術(ICT)化に対応していない	1	1.9%
	不明・無回答(人)	0	0.0%
	回答者数(人)	54	

※比率は「回答者数」に占める割合を示し、複数回答のため構成比の合計は100%を超えることとなります



※「不明・無回答」を除く

不便・不満に感じることは、「駐車場、駐輪場が少ない」が最も多く、次いで「目的の窓口や部署がどこにあるのか分かりにくい」、「気軽に休憩や雑談ができるスペースが少ない」となりました。

「その他」意見の主な内容

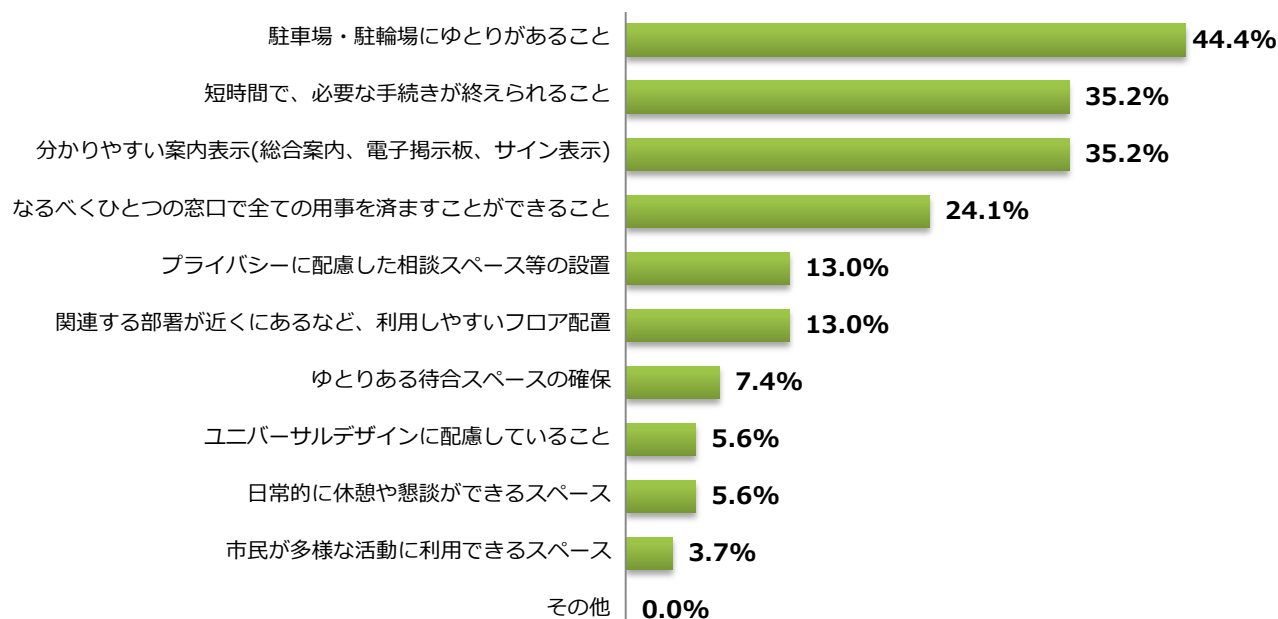
「コンビニ、郵便局があるとよい」、「暗い」などの意見がありました。

3 新たな市役所（本庁舎）整備について

(1) あなたが、利用しやすい市役所（本庁舎）とするために重要と思われることを教えてください。（あてはまるもの3つまで）

		回答数	比率
1	駐車場・駐輪場にゆとりがあること	24	44.4%
2	短時間で、必要な手続きが終えられること	19	35.2%
3	分かりやすい案内表示(総合案内、電子掲示板、サイン表示)	19	35.2%
4	なるべくひとつの窓口で全ての用事を済ませることができること	13	24.1%
5	プライバシーに配慮した相談スペース等の設置	7	13.0%
6	関連する部署が近くにあるなど、利用しやすいフロア配置	7	13.0%
7	ゆとりある待合スペースの確保	4	7.4%
8	ユニバーサルデザインに配慮していること	3	5.6%
9	日常的に休憩や懇談ができるスペース	3	5.6%
10	市民が多様な活動に利用できるスペース	2	3.7%
11	その他	0	0.0%
	不明・無回答（人）	7	13.0%
	指定数以上の回答（人）	8	14.8%
	回答者数（人）	54	

※比率は「回答者数」に占める割合を示し、複数回答のため構成比の合計は100%を超えることとなります



※「不明・無回答」、「指定数以上の回答」を除く

重要と思われる事項として、「駐車場・駐輪場にゆとりがあること」が最も多く、次いで「短時間で、必要な手続きが終えられること」、「分かりやすい案内表示（総合案内、電子掲示板、サイン表示）」となっています。

「その他」意見の主な内容

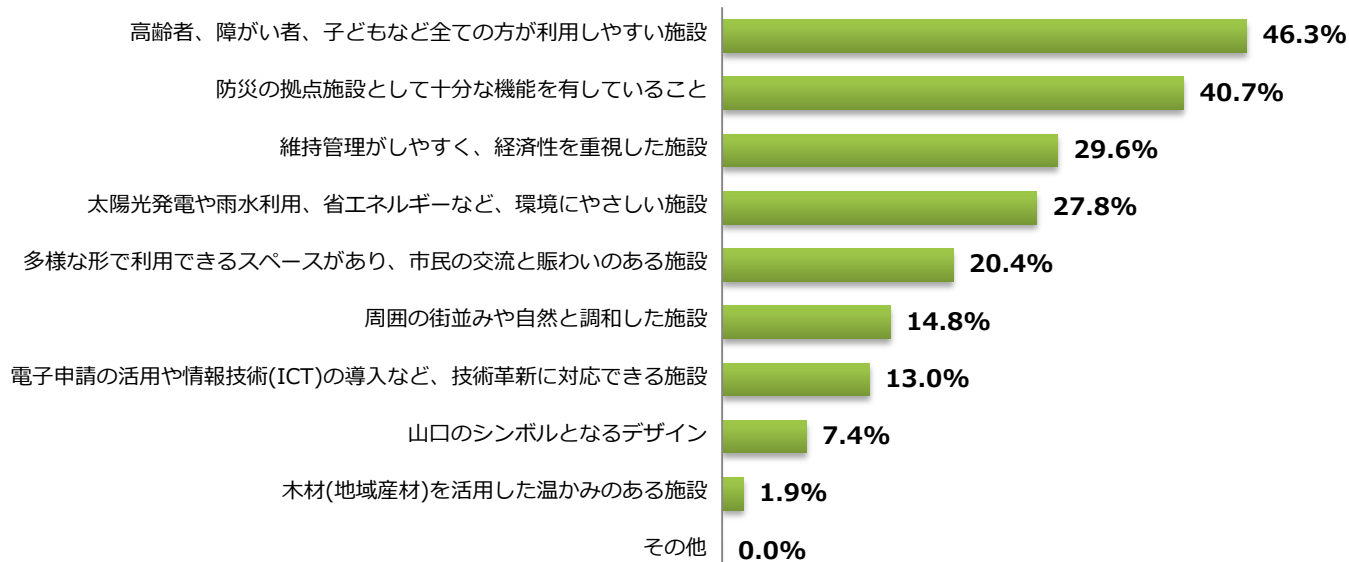
「売店」、「トイレ」などの意見がありました。

3 新たな市役所（本庁舎）整備について

(2) あなたが、新たな市役所（本庁舎）に求めるものは何ですか。（あてはまるもの3つまで）

		回答数	比率
1	高齢者、障がい者、子どもなど全ての方が利用しやすい施設	25	46.3%
2	防災の拠点施設として十分な機能を有していること	22	40.7%
3	維持管理がしやすく、経済性を重視した施設	16	29.6%
4	太陽光発電や雨水利用、省エネルギーなど、環境にやさしい施設	15	27.8%
5	多様な形で利用できるスペースがあり、市民の交流と賑わいのある施設	11	20.4%
6	周囲の街並みや自然と調和した施設	8	14.8%
7	電子申請の活用や情報技術(ICT)の導入など、技術革新に対応できる施設	7	13.0%
8	山口のシンボルとなるデザイン	4	7.4%
9	木材(地域産材)を活用した温かみのある施設	1	1.9%
10	その他	0	0.0%
	不明・無回答（人）	6	11.1%
	指定数以上の回答（人）	4	7.4%
	回答者数（人）	54	

※比率は「回答者数」に占める割合を示し、複数回答のため構成比の合計は100%を超えることとなります



※「不明・無回答」、「指定数以上の回答」を除く

新たな本庁舎に求めるものとして、「高齢者、障がい者、子どもなど全ての方が利用しやすい施設」、「防災の拠点施設として十分な機能を有していること」が多く、次いで「維持管理がしやすく、経済性を重視した施設」となっています。

自由意見

新たな市役所（本庁舎）の整備に関して、ご意見やご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

	自由意見	回答数
1	建物について（親しみが持てる、明るく清潔感がある、広場や飲食店等、各種利便設備、案内表示の充実等）	8
2	行政サービスについて（職員の勤務環境改善、窓口や相談スペースの改善等）	3
3	駐車場・駐輪場関連設備の充実（駐車スペース・台数の充実等）	1

【資料４】関係団体との意見交換

１．調査方法及び期間

① 調査方法

関係団体と面談の上、意見交換を行いました（※は文書回答のみ。）。

② 調査対象団体

	分野	団体名
1	観光	一般財団法人 山口観光コンベンション協会
2	経済	山口市商店街連合会 ※
3		山口商工会議所
4	文化	山口文化協会
5		大内文化街道まちなみ協議会
6	環境	温暖化 とめるっちゃネットワークやまぐち (山口市地球温暖化対策地域協議会)
7		特定非営利活動法人 亀山公園を愛し育てる会
8	福祉	山口市社会福祉協議会
9		山口市老人クラブ連合会
10		山口市障害者団体連合会
11	子育て	認定特定非営利活動法人 こどもステーション山口
12		特定非営利活動法人 あっと
13	市民活動	認定特定非営利活動法人 山口せわやきネットワーク
14	地域	おおどのコミュニティ協議会
15		白石地区地域づくり協議会
16		湯田地区コミュニティ運営協議会
17		山口市自治会連合会

③ 調査期間

平成 30 年（2018 年）10 月 3 日（水）～平成 30 年（2018 年）12 月 21 日（金）

2. 調査結果

いただいた御意見は、基本計画で導入する機能として列挙した項目ごとに分類し、次のとおりまとめました。

(1) 市民が集う親しみをもてる庁舎

① 誰もが、わかりやすく、使いやすい庁舎

a 全体機能

(全体) ・ 市民にやさしい庁舎を目指してほしい ・ 開放感あふれる市役所にしてほしい（廊下、トイレが薄暗い、狭く感じる）
(ユニバーサルデザイン・バリアフリー) ・ 障がいのある方や妊産婦等に配慮された設備 ・ 多目的トイレの設置、出入り口・通路のバリアフリー（広く） ・ エレベーター内・駐車場の整備（広く）、階段差の配慮（緩く） ・ 表示は大きく、目線の位置に ・ 点字ブロック、点字案内、多言語表示、視覚障がい者のための音声案内 ・ 小便器の手すりを各階（特に1階）に複数箇所設置 ・ 多目的トイレの水を流すレバーを高低複数箇所設置するなどの工夫をする ・ バリアフリーのことなどを決めるときは、障がい者の意見を聞いてほしい ・ 段差の解消 ・ いろいろなパターンに対応できる車いすトイレの設置（左右からの移乗）や大人のおむつ替え台の設置 ・ バリアフリー化 ・ バリアフリーは大事（エレベーターも増やしてほしい） エスカレーターもあるとよいかも ・ 円滑に移動できる動線の確保も大事
(子育て世代への配慮) ・ 授乳室の設置（足で扉の開閉ができるフットスイッチの導入）、キッズコーナーの設置 ・ ロビーのテレビは、子ども向け番組を流すものと、それ以外に区分をして複数配置してほしい ・ こども子育ての関係部署の近くにキッズスペース、赤ちゃんの駅がほしい ・ Y C A Mのような託児スペースを備えられないか ・ 子どもが待てるキッズスペースがほしい（Y C A Mのキッズスペースのイメージ） ・ 記載台の近くに子どもを寝かせられるような、ベビーシート（ベッド）があるとよい ・ トイレは洋式にしてほしい また、子ども便座を数箇所置いてほしい 子ども用の低い洗面台もあるとよい ・ 女子トイレに男の子用の小便器を置いてほしい ・ トイレの個室はベビーカーで入れるよう、ゆったり広めにしてほしい ・ ベビーカーの貸し出しがあるとよい ・ 乳幼児のパウダールーム ・ 現本庁舎は廊下が暗く、小さな子どもにとっては怖い 明るい庁舎にしてほしい
(アクセス) ・ 敷地内または隣接するバス停留所の設置 ・ 市役所玄関に近いところに屋根付きのバス停留所を設置 ・ 市民が行きやすい市役所にしてほしい ・ 行きやすい環境（市庁舎入口への道路整備） ・ 市役所への入り口の動線（アプローチ）の改善をしてほしい

b 案内機能

- ・ 出入口がわかりやすい、内部の配置がわかりやすいようにしてもらいたい
- ・ 庁内案内の機械があるといい
- ・ サインは外国人にも分かる内容にしてほしい
- ・ 課の案内が分かりにくいので、分かりやすくデジタル化してほしい
- ・ サイン（案内）をわかりやすくしてほしい（どこに行ってもいいか迷う）
- ・ 目的地までの動線が分かりやすく、スムーズに移動できる配慮（カラーラインなど）

c 窓口機能

- ・ 総合案内窓口、総合相談窓口（職員が移動するワンストップ窓口）
- ・ 分散した組織は、一つにまとめたほうが便利である
- ・ 手続きが一括で済ませられるような仕組みにしてほしい
- ・ お悔やみコーナー、子育てコーナー、一人親コーナーのような、総合的なアドバイスをもらえるような窓口がほしい
- ・ 山口総合支所の機能（窓口機能）は、なるべくワンフロア・ワンストップで手続きができるような構成にしてほしい
- ・ 1階に窓口機能を集めてほしい
- ・ 行政窓口が地域交流センター等で代行できる時代ではあるが、行政窓口機能がさらに充実される仕組みと対応が望まれる
- ・ 市民にとってのワンストップ機能
- ・ 将来を見据えた、ロボットも使える庁舎にすること
- ・ 早間田の空きビルが多い 再開発できないか
パークロードを南側に延ばすのもよいのではないか
また、空きビルを利用して、市の証明発行など窓口を外に分散することもよいのではないか
- ・ 市役所組織の横のつながりも大事である
- ・ コンシェルジュがいるといい
- ・ 総合病院に行ったら、フロアマネージャーがよく機能していたように思う
- ・ 高齢者と子どもに関する部署は、まとめて1階に配置を希望

d 駐車場・駐輪場

（身障者用駐車場）

- ・ 身障者用駐車場の十分な確保
- ・ 身障者用の駐車スペースが足りないなので、もっと増やしてほしい
- ・ パーキングパーミットの利用箇所（障がい者用駐車場）の増設（10台程度） 標識のある車に限るとのしっかりした表示をする

（余裕を持った駐車スペース・車路の確保）

- ・ 駐車場の各区画が狭く駐車しにくいので、十分なスペースを確保してほしい

（アクセス）

- ・ 駐車場から庁舎へは滞れずに移動できるよう配慮してほしい
- ・ 駐車場の出入口をそれぞれ別にするなどし、複数系統の動線があるとよい
- ・ 現在地は 市庁舎に入る道がいびつな形になっているが、この際ここらも含んだ導線整理が望まれる
車に限らず歩行者にも優しい動線も同じ
又、交通弱者のための公共交通のバス停の配置も検討の価値があろう

(十分な駐車台数の確保)

- ・ 駐車場がいっぱいで、とめられないことがあり、駐車区画も狭い（繁忙期を避けて市役所に行くようにしている）

十分な駐車場の確保をしてほしい

- ・ 庁舎に必要な駐車場とは別の市民のための駐車場
- ・ 駐車場計画についてであるが、市民会館の運営にも支障をきたさない駐車計画が大切
- ・ いずれ消防署の移転なども視野に入れた亀山公園、或いは新亀山公園と一体化したエリアでの駐車場の全体整備計画を検討頂きたい

(その他)

- ・ 1 時間無料パーキング
- ・ 建て替え中、山口市民会館での催しがある場合は、駐車場をしっかりと確保してほしい
- ・ 駐車場は無人ゲートにしてもよいのではないか（無断駐車もあるようだ）
- ・ 駐車台数の確保は頭の痛い処でもあろうがエリア全体イメージの上で未来の姿を想像しての対応をお願いしたい
- ・ 市職員の率先した公共交通機関利用の促進、あるいは、ジョグ、自転車による通勤での健康奨励（避難施設用のシャワー等の設置や通常利用）等、自然豊かな街の体感を職員自ら実施
- ・ 候補地の一つであった新亀山公園の有効利用
テニスコート横の駐車場の拡大整備や無人化→現在の無駄な駐車場管理を見直し、自動発券機化して効率化やイベント対応を図る
市役所利用者には駐車券配布で対応などのサービスとパークロードを挟んでの一体の平面的活用促進

e 相談機能

- ・ 相談しやすい部屋の整備
- ・ 窓口の仕切りをもう少し後ろまで広げ、プライバシー保護の強化が必要（斜め後ろから見えてしまう）
- ・ 相談窓口でのプライバシーへの配慮をしてほしい
- ・ 大声を出す人がいるので、防音を施した相談コーナーも要るのではないか
- ・ 窓口や部署に伺った際に、相談や打ち合わせが気軽にできる空間や部屋の整備
- ・ 相談しやすい雰囲気づくり
- ・ 民（NPO 等）と連携した相談機能

② 市民が集う開かれた庁舎

a 交流機能

(会議室機能等)

- ・ 市民が気軽に利用できるミーティングルームがあるといい（できれば、全国大会などの会議での分科会が開けるような会議室）
- ・ 多目的に使える会議室があるといい（男女共同参画センター、地域交流センターは定期利用で結構うまくっている）
- ・ 市民の意見を吸い上げるために、市民と対話できるようなスペースがあるといい
月に1度はそういう場を設けるなどしてもよいのではないか
意見を吸い上げるような集会場、スペース、懇談の場ができないだろうか
- ・ 定員200名（講演会・セミナー等）、100名（大研修会等）、50名（小研修会・大会議等）、30名（中会議等）、10名（小会議等）等、参加者の人数及び用途に応じた多目的室の整備
- ・ 新しい制度などを説明してくれる場所にする（市報で開催日を知らせる、税金、年金、後見人制度、コンピューターやスマートフォンでできることなどについて）
- ・ 市の担当課と連携している市民団体が使える会議室（円卓会議スペース）
- ・ 中央公民館的な位置づけで、ホールや会議室の整備ができないか

(休憩・サロン)

- ・ 屋上に、市内を見通し、語り部などが説明できるような場所を整備してもらいたい
- ・ 市民が溜まれるスペースはとったほうがよい
- ・ 休憩できるベンチを置いたスペース
- ・ 1階の来庁者へのサービスとして、サロンのようなスペース及びテーブル・椅子があるとよい
- ・ 市中央図書館のようにホワイエを広くとり、自由に昼食ができる空間として、椅子、机などを配置
- ・ クールシェア・ウォームシェアスポットとしての利用
- ・ フリースペースとして机、椅子があるとよい
- ・ 市役所のロビーで待ち合わせできるような感じにしてほしい
- ・ 高校生などが溜まる場所（勉強をしたり、時間を過ごせる場）
- ・ できれば、1階に広いスペースを確保して、何にでも使えるようにしてもらいたい
- ・ パークロード側にパブリックスペースを配置
- ・ 市民が気軽に行き来し集える場所とその雰囲気づくり
- ・ 滞留スペース、交流スペースを広くとって、あえて無駄と思えるような大胆さが必要
- ・ 様々な世代の市民が自然と集まる市民の憩いの場、交流の場

(イベント等に活用) ・ 山口市市民会館も老朽化している 小郡に多目的ホールを整備するので、小ホールが無くなることもあり得るのでは そうなると300人から500人収容できるようなホール(可動壁で区切って会議室での利用も 想定)があるとよい 敬老会などを開催できるように ・ 交流スペースを整備するのであれば、姉妹都市のカラーがある交流スペースを整備すれば、関連するセレモニーやイベント時により良い活用ができる(例えば、スペイン広場のように特化した整備) ・ 教育委員会主催の大内文化研究会講演(参加者50人~60人)も開催できるとよい ・ 多機能交流スペースの活用参考例/企画展示等 ・ ミニコンサートやイベントの会場としての利用(フリーマーケットなど) ・ 芸術・文化作品展示や交流 ・ 朝市みたいなものがあったらよいのでは ・ 各種団体が作品等を発表し、市民や鑑賞者とふれあえる場所 ・ チャレンジショップのスペースが日替わり、週替わりであってもよい ・ 土日開館で市民のイベントスペースとしての利用 ・ パブリックビューイング ・ ミニコンサート ・ 高齢者の介護予防に関するもの(全市民を対象とする元気いきいき広場、百歳体操等)
(子ども・子育て) ・ 子育て支援スペースの設置 ・ 子どもたちが安心して遊べるスペース
(その他) ・ 近隣に市民会館や亀山公園ふれあい広場などの多目的交流広場があり、商店街との距離も近い 現状ある施設や商店街をもっと利用すべきであり、市民の交流スペースは庁舎以外の場所が望ましいと考える ・ 使用料の低料金設定 減免制度の導入 ・ 1階のパブリック利用による大路小路空間や車社会の共存を体現できる空間づくりに邁進して 頂きたい ・ あえて来なくなる市役所、ふれあえる市役所にしてほしい ・ 市民に開かれた庁舎(市民と共に山口を元気にしていくランドマークとする) ・ 行政サービスのオフィス機能は当然であるが、市民が憩える空間として利用できるよう民間の 事業者や若者の起業を支援する小規模オフィスなどが入れるテナント的なスペースがあると街 に活気が出てくるのではないかと思う ・ 防災拠点の機能、サテライトオフィスとしての機能にも期待したい ・ 建築手法として、現在の市営駐車場にある程度ボリュームと事務機能のある建物が必要と思わ れるが、こちらでは予算をなるべく抑え、その後現市庁舎部分の建替え等が想像できる低層部分 等には、山口らしさや「市民が行ってみたいくなる市庁舎」への仕掛け等に十分予算配分もお願い したい

b 情報発信機能

(市政情報等の発信・イベント告知)

- ・ イベントの告知などができる情報発信スペースの整備が必要（市民がイベントの内容を知り、市外から来られた方々に対応できるようになってもらいたい）
- ・ チラシの配架（情報を取ることができる）スペースがあるとよい
- ・ 山口市全域の情報（21地域の情報や市民活動団体の情報）を得ることができるコーナー（モニター可）
- ・ ゴミ捨てルールの周知コーナー（粗大ごみの持ち込みなど）
- ・ 21地域の活動に関する展示室
- ・ 時系列でわかる地域行事の総合版やそれを行っている各地域の紹介等が一目瞭然で理解できる総合案内版的紹介コーナー
- ・ 市民活動 PR
- ・ 災害対策・ハザードマップなどの啓発
- ・ 転入者窓口に市民活動団体のパンフレットやニュースレター、ええやん新聞を設置
- ・ 特産品の紹介・展示・試食会
- ・ 市政に関する展示、イベント（例） 景観写真コンテストの表彰や応募作品の展示、各種アンケートやパブリックコメントの集計結果の展示
- ・ 地域おこし協力隊のブースがあってもよい
- ・ 展示スペース（例）市民団体ミニポスター、防災グッズ（避難準備品）、アレルギー用避難食品、地域ごとのフリマや展示、木のおもちゃの展示（それぞれ、市民団体や地域が主体となって年間を通じてスケジュールを立てる）

(歴史・観光)

- ・ 山口の町は、大内氏により成り立った
大内時代の建築物など、文化遺産も点在している
新庁舎にこれらを大きな地図に載せて展示することも大事である
「大内氏」を探して山口を訪れる人を増やさないといけない
ロビーなどを利用して、そのようなスペースをつくったらどうか
CGなどで表現するのもよいのではないか
- ・ 観光パンフレットなどは見せ方が大事
混み合うところにパンフレットを置くとよい
- ・ 入口付近に山口を楽しめるようなイベントマップがあるとうれしい
- ・ 大内文化の資料が見られる場所
- ・ 「大内氏」の情報掲示コーナーを整備してほしい
モニター映像での掲示とともに、書籍の配架があるとよい
案内人がいるともっとよい
- ・ 常設コーナーとして、中世の町割りが残る重層的な歴史の情報発信
- ・ 1 階は市民に対しての各種窓口業務が主体になると思われるが、市民に向けても、観光客に向けても山口市の豊富な歴史や自然を伝える仕掛けが、土日でも伝え、憩えるパブリックなスペースや管理体制は欲しい
そこで各施設のイベント開催情報などが一元的に発信できれば、観光客のみならず市民にとっても大変便利になる
特に旧市街地は大内時代から作られた街筋などに始まり維新以降、近代まで満載の歴史を楽しく鑑賞できるコーナー等設置して頂きたい
中心地に限らず各地区に散らばる歴史を結び付け、さらには YCAM などの映像技術を駆使した立体で歴史を垣間見られる市民が興味を持てる空間が欲しい
宇部市の常盤公園植物園のチームラボに負けないようなアートと文化財保護課の優秀な学芸員による歴史の融合など 現代ならではの表現コラボが望まれる
- ・ 山口市の観光 PR
- ・ 山口市には全国で唯一無二である「大内氏」の歴史がある
大内氏の歴史は山口市のアイデンティティを形成する根底をなすものである
もっと山口市民に大内氏に関する知識を持ってもらうため、さらには、市外から大内氏の遺跡を探訪に来られた方などに、その全貌を紹介できる情報発信コーナーが必要である
- ・ 市内 2 1 地域には大内氏に関係する史跡等があるので、それらをまとめ、合併した地域をつなぐものとして示すことも大事である
- ・ 山口市に由縁のある有名人（芸術家等）の作品等を鑑賞できる空間を希望
- ・ 大内氏なり、維新なりを総合的に情報発信する拠点が無い。大内文化資料館施設の有無はさておき、現状では折角来た観光客が大内文化に触れることが出来ずに消化不良のまま帰る感もあり、位置的な問題もあって歴史民俗資料館が有効利用されていないのを痛感する
文化財の管理・整備は文化財保護課が所管し優秀な学芸員も多いのだが、情報発信が市民に向けてでさえ滞っている気がする
ある意味メジャーでない大内氏の積極発信は必要不可欠である
そこで、これら文化財を活かすには、全市的な利活用計画のもとでの総合的な整備が望まれ、文化交流課や観光交流課等全体施策への反映という意味で密接な連携は不可欠でこの際、新庁舎への移転も検討されるべきと考える
現施設をふるさと民俗資料館として残し、新庁舎の多機能交流スペースに活躍の場を移し常設展示や歴史文化に関する企画展示の運営を行うことが市民のためにも、職員の効率的配置の観点からも望ましいのではないか
- ・ 大内文化や幕末維新における山口の史跡紹介展示 例) サビエル、雪舟、連歌、大内塗、祇園祭

(その他)

- ・ 最新の雑誌コーナー
- ・ 現在も閲覧コーナーがあるが、認知度が低い
待合室も含めスペースを広げ、はっきり分かるように正面玄関の近くに配置

- ・ 企画コーナー（特産品、自然、祭り、市政紹介、表彰式やセレモニー等のイベント開催）を併せもち、市民・来街者・観光客向けに総合的な情報を発信する場、また、児童のふるさと学習の場としての機能も期待したい
- ・ レノファ山口のアウェイの試合とか、山口市出身のアスリート応援のパブリックビューイングなども可能なスペース
- ・ 講座・ワークショップスペースとしての利用
- ・ 掲示板（情報発信）
- ・ 今回の市庁舎には、市民に密接する総合的ガイダンス機能充実と共に市職員同士の連携が増幅し、市政に速いテンポで伝えていく事の出来る、効率よい庁舎内配置や設備を期待したいところである
- ・ 山口市の目指す未来の山口の姿を模型展示

c 利便機能

- ・ パークロードは市の顔、公的な建物は多くあるが、民間の飲食店を出せるエリアがないので、パークロードに面して広場とレストランがあるとよい
- ・ 軽食レストラン
- ・ オープンカフェを併設する
- ・ 地産地消の食堂でアピールを
- ・ カフェがあるといい
- ・ 軽食をとれる場所があるといい
- ・ 食堂は、もっと認知できるようにしてほしい
- ・ 地産地消コーナー & eat in（2 1 地域の特産物の試食などができる、地域ごとに輪番で出店してもよいのでは）
- ・ 郵便局、銀行、ATM、コンビニ（売店）、市民も利用できる喫茶（飲食）スペース、県内・市内の特産品販売、コピー機、証明写真撮影機の設置（パスポート用）
- ・ コンビニがあるとよい
- ・ コンビニがあってもよいのではないか
- ・ アレルギー対応食品、紙おむつ、使い捨て哺乳瓶などが買えるとうれしい（待っている間に必要になることが考えられる）
- ・ リサイクルセンターのアンテナ機能
- ・ フィットネスクラブ
- ・ サイクルステーション

(2) 将来を見据えた柔軟な庁舎

① 将来の変化に対応できる行政サービス機能等の重視

a 執務機能、c 職員の福利厚生機能の確保

- ・ 職員が働きやすい施設にすべき
働く人が効率的に働けないと市民の損失である
- ・ 行政機関の連携ができるネットワークの構築（一人暮らしで生涯を終えるまでのことが連携できるよう）
- ・ 職員の十分な執務スペースの確保も大事（書類に埋もれているようだ）
- ・ あまり大きい建物でないほうがよい（人口が減っていくのでコンパクトにすべき）
- ・ 防災センターは築年数も浅いのもったいない気がする
- ・ 機能的なことが大事
- ・ I C Tの分野は常に進化しているため、専門家の意見をよく聞いて整備すべき
- ・ 地域の活動もレベルアップしてきている
それに対応するため、職員の研修もしっかりやらせてもらうには、会議室もたくさん必要だろう
- ・ 人口が減ってくるので、規模は小さくしてもいいかもしれない
- ・ 職員の厚生施設（休憩スペースなど）の確保も考慮すべき

(3) 安全安心な庁舎

① 新本庁舎の安全性の確保

a 新本庁舎の安全性の確保

- ・ 災害に強い建物を体現してほしい
- ・ 災害に強い庁舎にしてほしい
- ・ 不審者対策として、死角がないように配慮してほしい
- ・ 災害拠点としての機能は大事
本部機能として仮眠室、シャワー室などの完備をする
- ・ 防災の司令塔としての機能は大事

② 災害対策機能の強化

b 防災拠点機能

- ・ 防災拠点としての機能（災害発生時の対応拠点）の併設
- ・ 災害に対する備えは必要である
- ・ 防災対策は必須（ソーラー発電設備など停電対策をする）
- ・ 災害発生時の避難場所または医療スペース
- ・ 災害時のボランティアセンターの機能かつ地域福祉推進の機能の導入
- ・ 避難場所（車いす乗用者）の設置
備蓄品保管庫の整備

(4) 亀山を臨む特徴的な立地にふさわしい庁舎

① 景観形成や周辺環境に配慮した庁舎

a 景観配慮

- ・ サビエル記念聖堂と亀山の景観は必ず守ってほしい（高層ビルにはしない）
- ・ 計画されている予定地の裏側に、街のシンボリックな存在のサビエル記念聖堂があるので、山口駅から歩いてきた時に、その景観が活かされるようになると良い
見えなくなるような高層建築は避けていただきたい
- ・ 庁舎のデザインは、サビエル記念聖堂やその周辺に合ったものが必要と考えるが、基本的には庁舎としての機能があれば、極端に言えば四角の建物でも良い
湾曲や流線形などのデザインに凝らずに、庁舎のスペースや設備に無駄が出ないことを望む
- ・ 亀山公園やサビエル教会などを背景に位置する建物だけに、それを借景としても活用できる、もしくは可能であれば、裏山登山的に亀山公園と繋がる等の仕掛けも面白い
- ・ パークロード、庁舎、亀山のバランスのとれた景観にすべき
- ・ 建物の色は、前のサビエル教会の色にしたらどうだろうか
無意識に市民にすり込まれている
目立つ色に
- ・ サビエル記念聖堂の尖塔の見え方を守ってほしい
- ・ 現在市役所の機能を保持しながらの工事となると現市営駐車場を撤去して、ある程度、事務機能を充足させる建物工事を先行していくのが妥当と思われるが、背景のサビエル教会、亀山公園を生かせる高さやボリュームには配慮頂きたい
- ・ 周辺環境への配慮
- ・ 整備に当たっては、駅通りからパークロードの縦軸が基軸となる
郵便局側がメインとなると人の流れが変わるので、基軸は変えないほうがよい
庁舎の顔はパークロード側にする
あまり、西側に寄らないほうがよい
- ・ 山口駅から県庁に至る道筋の中央に位置する建物ゆえに山口市のシンボルとなるものであってほしい
- ・ 山口駅から見た景観も大事
- ・ 一番絵になるようなものを選ぶようにするとよい
見比べてみるのも一つの方法である。
- ・ 亀山で市の眺望をしっかりと見えるようになった
市役所の裏側から新たな遊歩道をつけられないだろうか
- ・ 裏は亀山、裏からも人が見るので背面の見え方も大事
また、朝のNHKのニュース番組などで市役所方面が映されるとしたら、その方面からの見え方も配慮が必要かも
- ・ 山口市らしい景観を持つ建物であってほしい
単純に和風などを願っているわけではなく、遠くに山々を望み、自然の多い、盆地の四季や風を感じられる、あるいはその気候に沿った優しい建物を望む
- ・ 豪華でなくても、スッキリでいい。それだけでもきれいに見える
また、地域らしさを表現し（例えば沖縄の名護市庁舎の様に地域性豊かな）自慢できる建物となりそれを見に来る観光客も出るくらいの心意気が欲しい
- ・ 現市庁舎の建替えはさらに地域の個性を尊重する景観配慮が望まれるので、上手な予算配分を願う
- ・ 一の坂川の半世紀足らず前の河川改修が現在の景観を生み出しているのと同様の未来図が描かれる事を期待したい
- ・ 観光ガイドに載るような市役所もおもしろい
- ・ きれいに見えるということは大事
- ・ シンボルタワーとしての整備
- ・ 文教地域としての特性や、パークロード、亀山に隣接している立地などの配慮したデザインにしてほしい
- ・ 文化都市山口にふさわしい新庁舎

- ・ 県内でも同時期に新庁舎整備が進められているので、山口らしい個性的なデザインにしてほしい
- ・ 豪華なものでないほうがよい

② 山口の気候風土を生かした地球環境にやさしい庁舎

a 環境配慮機能

- ・ エネルギー面で太陽光発電等での一部電力供給
- ・ 建築環境総合性能評価システム（CASBEE）による性能評価の活用
- ・ エネルギーマネジメントシステムの導入
- ・ 再生可能エネルギーの導入（太陽光、バイオマス等）、BEMS の導入、屋上や壁面緑化、地中熱の利用、中水（雨水）利用
- ・ Low-e 複層ガラスの採用、地場産木材の活用等の環境配慮機能
- ・ LED 照明、自然光の導入、人感センサー・照度センサー等によるエネルギーの有効活用
- ・ 【光熱水費の削減】太陽光発電、LED 化、自然消灯、自動水栓、自然換気、自然採光等

その他

- ・ 障がい者の雇用（在宅勤務も可能にする）
- ・ 先進事例を見て、いいものは取り入れてほしい
- ・ 基本設計では、説明会など、いろいろと意見を聴いてほしい
皆が共通認識を持てるような形で、意見を聴きながら進めてほしい
地域、市民に見えるように進めてほしい
- ・ 総合支所・地域交流センター機能を強化しているので、本庁の窓口業務は少なくなるかもしれない
総合支所・地域交流センターの職員を増やす必要もあるのではないか
- ・ いろいろと精通している職員を窓口においてほしい。気が利く職員を増やしてほしい
- ・ 市民の相談、困りごとには親身になる（権利主張の市民との見極めが大事、声の大きなクレームは開けて通さない）
- ・ 市民団体を通じて横断的行政システムになるといい 例）不登校問題（教育委員会、子ども未来課、健康増進課、障がい福祉課、NPO）がともに話す機会（円卓会議）を持ち、お互いの役割を知り、ともに課題解決への道筋を考える
- ・ 業者の搬入口は裏側に配置するなど、別にすべき
- ・ 大学が吉田に移って若者が中心部からいなくなった
若者が集まるような場所が必要
例えば、県立大学、山口大学の教養部の一部機能でもよいので、周辺機能として、サテライトキャンパスなどを作ってほしい
- ・ 進出企業の関係者を迎えるための迎賓室があるとよい
できれば、隣に市の歴史などがわかる展示物やジオラマが置いてあり、接待時に説明できるような場所があるとよい
できれば最上階がよい。

【資料5】文書状況調査

1. 集計方法

現庁舎の文書量を把握するため下記の要領で調査を行いました。各課等の保有する書類の量、並びに書庫及び書架の状況について調査・記録を行いました。

日程 : 平成30年(2018年)9月4日(火)～5日(水)

調査対象 : 本庁、市役所別館、保健センター、環境部

調査内容 : 書類等の収納量調査

調査員 : 4～5人

収納量の集計方法は、Fm(ファイルメータ)という単位を用いて集計しました。Fmとは、文書の量を測る単位で、「文書をすべて積み上げたと仮定した際の高さ」を表します。

収納什器に関しては、一段辺りを什器サイズから6cmを引いた長さとしてFmを算出しました。(例、90cm 3段の収納であれば、 $(0.9\text{m}-0.06\text{m}) \times 3\text{段}=2.52\text{Fm}$)

2. 全体収納量集計結果

エリア分類	収納量 小計	対象人数	一人当たり収納量
執務室	6606.00Fm	941人	7.02Fm
部長室等 (市長室など含む)	308.21Fm	14人	22.02Fm
執務室及び部長室など 小計	6914.21Fm	955人	7.24Fm
その他個室 (会議室など)	1300.68Fm	-	-
廊下、他	216.57Fm	-	-
書庫・倉庫 (庁舎内外倉庫、書庫など)	9644.38Fm	-	-
その他、書庫倉庫など 小計	11161.63Fm	-	-
合 計	18075.84Fm	955人	18.93Fm

- ・「執務室」と「部長室等」の一人当たりの収納量を、平均的な収納キャビネット(W900mm×D450mm×H2100mm、6段)の本数に換算すると以下の通りです。

□執務室 : 約7Fm ⇒1.4本/人

□部長室等 : 約22Fm ⇒4本/人

※ キャビネット1本の収納容量 5.04Fmとして換算

- ・執務室に加えて、書庫倉庫などを合わせると、一人当たりの文書量は約19Fmとなっています。

3. 考察

他の自治体における新本庁舎建設の際の一人当たりの文書量は約 4～5Fm と設定している例が多く、同程度とする場合は、現本庁舎の文書量 7.0Fm から 30%程度の削減が必要となります。

また、その他書庫倉庫については含んでいないため別の保管場所の確保や、縮減等の対策が必要となります。

自治体名	総職員数	保管(執務室内)一人当たり文書量
A 庁舎	約 2,270 人	6.0 Fm
B 庁舎	約 1,000 人	4.6 Fm
C 庁舎	約 530 人	4.4 Fm
D 庁舎	約 350 人	3.5 Fm
E 庁舎	約 500 人	5.5 Fm

4. 参考：課別収納量一覧

建物名	部名	課名	課別執務室収納量	人数	一人当たり収納量
本庁舎	総務部	管財課	93.22Fm	11 人	8.47Fm
		契約監理課	78.54Fm	7 人	11.22Fm
		収納課	41.88Fm	36 人	1.16Fm
		市民税課	197.92Fm	34 人	5.82Fm
		資産税課	276.32Fm	29 人	9.53Fm
		職員課	190.95Fm	12 人	15.91Fm
		総務課	240.74Fm	12 人	20.06Fm
		防災危機管理課	62.28Fm	9 人	6.92Fm
		本庁舎整備推進室	21.12Fm	5 人	4.22Fm
	総合政策部	企画経営課	95.70Fm	10 人	9.57Fm
		広報広聴課	78.00Fm	10 人	7.80Fm
		秘書課	45.48Fm	5 人	9.10Fm
		財政課	105.35Fm	9 人	11.71Fm
		政策管理室	30.91Fm	3 人	10.30Fm
	交流創造部	観光交流課	53.13Fm	15 人	3.54Fm
		県央博覧会準備室	15.52Fm	2 人	7.76Fm
		国際交流課	20.04Fm	6 人	3.34Fm
		スポーツ交流課	58.51Fm	10 人	5.85Fm
		文化交流課	49.32Fm	9 人	5.48Fm
	地域生活部	市民課	157.58Fm	51 人	3.09Fm
		人権推進課	67.95Fm	8 人	8.49Fm
		生活安全課	156.76Fm	17 人	9.22Fm
		定住促進課	29.94Fm	10 人	2.99Fm
		協働推進課	64.56Fm	11 人	5.87Fm
		市民課パスポート窓口	8.84Fm		
	健康福祉部	介護保険課	184.30Fm	27 人	6.83Fm

本庁舎	健康福祉部	高齢福祉課	165.10Fm	25 人	6.60Fm
		障がい福祉課	127.78Fm	25 人	5.11Fm
		地域福祉課	173.52Fm	27 人	6.43Fm
		保険年金課	109.06Fm	42 人	2.60Fm
		指導監査課	47.94Fm	5 人	9.59Fm
	こども未来部	こども未来課	57.06Fm	11 人	5.19Fm
		保育幼稚園課	92.72Fm	14 人	6.62Fm
	経済産業部	ふるさと産業振興課	130.14Fm	17 人	7.66Fm
		産業立地推進課	80.58Fm	7 人	11.51Fm
		農林政策課	261.84Fm	30 人	8.73Fm
		農林整備課	234.04Fm	14 人	16.72Fm
	都市整備部	開発指導課	122.14Fm	11 人	11.10Fm
		建築課	249.13Fm	20 人	12.46Fm
		道路河川管理課	241.22Fm	35 人	6.89Fm
		都市整備課	134.76Fm	19 人	7.09Fm
		交通政策課/都市計画課/ 新山口駅拠点施設整備推進室	239.37Fm	17 人	14.08Fm
		政策管理室	54.54Fm	4 人	13.64Fm
		中心市街地活性化推進室	54.54Fm	3 人	18.18Fm
		道路河川建設課	162.92Fm	17 人	9.58Fm
	会計課	会計課	110.76Fm	11 人	10.07Fm
	指定金融機関	指定金融機関	16.18Fm		
	市議会事務局	市議会事務局	49.26Fm	11 人	4.48Fm
	農業委員会	農業委員会事務局	98.12Fm	12 人	8.18Fm
保健センター	健康福祉部	健康増進課	21.26Fm	28 人	0.76Fm
	こども未来部	子育て保健課	85.40Fm	29 人	2.94Fm
防災センター	総務部	情報管理課	117.52Fm	12 人	9.79Fm
清掃工場	環境部	環境部長/政策管理室/環境政策課/環境衛生課/環境施設課/資源循環推進課	307.58Fm	56 人	5.49Fm
市役所別館	教育委員会事務局	学校教育課	236.02Fm	31 人	7.61Fm
		社会教育課	118.38Fm	12 人	9.87Fm
		教育総務課/教育施設管理課	249.02Fm	21 人	11.86Fm
	選挙管理委員会事務局	選挙管理委員会事務局	33.24Fm	17 人	1.96Fm
合 計			6606.00Fm	941 人	7.02Fm

【資料6】会議室利用状況調査

1. 調査方法

平成30年（2018年）9月6日（木）～9月18日（火）の期間、各課等において各会議室の使用時期、利用人数、条件等の把握を行うため、下記のフォーマットによるアンケート調査を実施しました。

【会議室等使用状況アンケート調査票】※記入例

会議室の利用状況に関する質問											課 名 ○○○○ 課			
各課で主催実施される、会議室を利用して実施される会議や会合などについて教えてください。 現在、会議室を利用して行われる会議、会合、作業などについて、下記の表にその内容についてご記入をお願いします。											担当者（記入者） ○○ ○○			
	会議・作業等 (会議名称、会議内容など)	① 使用時期				② 参加者		④ 場 所		⑤ 条件等				備 考
		定期 不定期	具体的な時期・期間	会議 時間	時間 帯	職員 のみ 市民 含む	人 数	現在、主 に使用し ている会 議室名	必要環境 テーブル、椅子の他に特別に必要環境があったら記入して下さい。	事務室と同一の庁舎内である必要性		壁で閉鎖された個室である必要性		
										有・無	有の理由	有・無	有の理由	
1	○○部会	不定期	必要に応じて1日間 (年5回程度)	約2時間	日中	職員のみ	20人程度	本庁舎 ○○会議室	ホワイトボード、プロジェクター	無		有	外部へ内容が聞こえない必要がある	
2	○○委員会	定期	毎月末の1日間	約3時間	日中	市民含む	40人程度	本庁舎 大会議室	ロの字型に40人座れること	無		有	意見交換などの会話がしやすい静かな環境が必要	
3	○○の処理作業	定期	毎年5月の1か月間	終日占有	終日	職員のみ	10人程度	○○庁舎 会議室○○	テーブルを作業スペースとして活用する	有	処理業務に必要な文書、書類などを頻繁に運搬するため。	有	使用期間中の施錠が必要	
4	課内会議	定期	毎週金曜日	1時間程度	日中	職員のみ	8人	本庁舎 ○○会議室		有	資料を取りに行ったりするため	無		
5														
6														

2. 調査結果

アンケート結果より、平成29年度（2017年度）開催された会議に関する時間、人数などを把握しました。その結果（年間会議室利用総時間）をベースに、必要となる会議室数を参考値として算出します。

会議室の稼働率は100%に近くなるにつれて予約が取りづらくなり、40%を切ると空き時間が多くなり他の利用用途を考慮する数値となります。稼働率が40～70%となるように目標を設定し、利用人数別に必要会議室数を設定しました。

■現状会議室の利用人数と稼働率からの必要会議室数の想定

会議室の利用人数	総利用時間 【実績値】	会議室を1室 とした場合の稼働率 【総利用時間/244日(年) /8時間(日) %】	必要会議室数 【想定】	会議室稼働率 (70%以下を目標※) 【総利用時間/244日(年) /8時間(日)/室数 %】
～4人まで	2,711 時間	138.9%	3 室	46.3%
4～8人まで	7,935 時間	406.5%	6 室	67.8%
9～12人まで	3,137 時間	160.7%	3 室	53.6%
13～16人まで	1,158 時間	59.3%	1 室	59.3%
17～24人まで	1,540 時間	78.9%	2 室	39.4%
25～32人まで	1,616 時間	82.8%	2 室	41.4%
33～60人まで	1,750 時間	89.7%	2 室	44.8%
61～120人まで	494 時間	25.3%	1 室	25.3%
121～200人まで	103 時間	5.3%	1 室	5.3%

また、アンケート結果の中には、「必要に応じて」「随時」など、明確に数値化できないものや、専用室を通年で確保しているもの、執務スペース内で完結するものなどがあり、その点を考慮する必要があります。(下表)

■「必要に応じて」や「随時」など、固定数値化できない会議・作業

	課名	会議・作業等 (会議名称、 会議内容など)	定期 不定期	回数/年	会議時間(h)	時間 帯	職員 のみ 市民 含む	人数(人)	現在、主に使用し ている 会議室名
総務部	管財課	課内協議や打ち合わせ	不定期	必要に 応じて	4	日 中	職員 のみ	10	会議室棟他
総務部	管財課	車両入札	不定期	必要に 応じて	1	日 中	市民 含む	10	第8会議室
総務部	市民税課	申告会場	定期	1月下旬 から3月 15日	8:30～17:15	終 日	市民 含む	20	市民税課資産税 課作業室
総務部	防災危機管理課	災害対策本部 水防本部	不定期	災害時	半日～長期	終 日	職員 のみ	70	本庁舎第7・10・ 11会議室
総合政策	政策管理室・ 企画経営課	経営会議	不定期	要請が あり次第 庁議後	1	日 中	職員 のみ	40	第2会議室
総合政策	政策管理室・ 企画経営課	担当打ち合わせ	不定期	必要に 応じて	2	日 中	職員 のみ	5	旧部長室
総合政策	政策管理室・企画経 営課	専門家、事業者との 打ち合わせ	不定期	必要に 応じて	2	日 中	市民 含む	10	第2会議室
交流創造部	スポーツ交流課	スポーツ推進計画会議	不定期	年数回	2	日 中	市民 含む		本庁舎第3、10 会議室等
交流創造部	スポーツ交流課	スポーツ施設に関する協議	不定期	年数回	2	日 中	市民 含む	10	会議室A
交流創造部	スポーツ交流課	入札(随時)	不定期	年数回	1	日 中	市民 含む	10	本庁舎会議室
交流創造部	観光交流課	県央連携都市圏域7市町 担当者会議	不定期		2	日 中	職員 のみ	10	本庁舎AからE会 議室
地域生活部	生活安全課	生活安全課来客用窓口の 一部	定期	常時	常時	日 中	市民 含む	数人程度	生活安全課執務 室 横スペース
環境部	環境衛生課	山口市快適環境づくり推進 協議会 情報交換会	不定期		2	日 中	市民 含む	8	山口市不燃物中 間 処理センター 2F会議室
環境部	環境衛生課	入札	不定期		1	日 中	市民 含む	10	山口市環境部1F 会議室
健康福祉部	障がい福祉課	個別ケース会議	不定期	通年	2	日 中	市民 含む	9	介護認定審査会 室 第7会議室
こども未来部	子育て保険課	不妊治療助成制度申請受付	不定期	随時	10分程度	終 日	市民 含む	2	相談室
こども未来部	子育て保険課	未熟児養育医療申請受付	不定期	随時	20分程度	終 日	市民 含む	3	相談室
こども未来部	子育て保険課	母子健康手帳交付	不定期	随時	20分程度	日 中	市民 含む	2	相談室
経済産業部	ふるさと産業振興課	ふるさと納税事務	不定期	12月～ 1月	8時間(2ヶ月)	日 中	職員 のみ		本庁舎C、D会議 室
経済産業部	ふるさと産業振興課	県よろず支援拠点出張相談会	定期	4月～ 3月	8	日 中	市民 含む	5	本庁舎A会議室
経済産業部	農林政策課	就農促進会議(就農相談・ 就農計画作成含む)	不定期	必要に 応じて	2	日 中	市民 含む	5	会議室棟 D会 議室
都市整備部	道路河川建設課	協議(関係機関、業者、 市民等)	不定期	随時	未定	日 中	市民 含む		課内協議室
教育委員会	学校教育課	就学援助費申請受付会場	定期	H29.4.1 ～4.7 H30.1.29 ～3.31	8:30～17:15 (延長時 19:00まで)	終 日	市民 含む	150	市役所別館第1 会議室
教育委員会	教育施設管理課	入札	不定期	不定期	入札1つにつ き1時間	日 中	市民 含む	職員4人 程度 +応札業 者数	別館第1、第2会 議室
教育委員会	教育総務課	山口市教育振興基本計画 策定委員会	不定期	5年に1 度	2	日 中	市民 含む	20	別館第1会議室

「必要に応じて」「随時」といったもののうち、特に2人～12人規模の会議や打ち合わせの頻度が多い傾向があるため、2人～12人規模の会議室については必要数を追加することも検討する必要があります。

■通年や課内（執務室）など、専用室が必要か、又は執務室内で対応可能な会議・作業

部 名	課 名	会議・作業等 (会議名称、 会議内容など)	定期 不定期	回数/年	会議時間 (h)	時間 帯	職員 のみ 市民 含む	人数 (人)	現在、主に使用し ている会議室名
総務部	市民税課	申告相談室	定期	上記申告会 場設営期間 以外の通年	8:30～ 17:15	終 日	市民 含む	不定期	申告相談会場
総務部	職員課	腹部・胃部健診	定期	11月27日	4	日 中	職員 のみ		社会課横駐車場 (レントゲン車)
総務部	職員課	腹部・胃部健診	定期	11月29日	4	日 中	職員 のみ		社会課横駐車場 (レントゲン車)
健康福祉部	介護保険課	負担限度額認定証通知封入作業	不定期	年1回 (7月) ※約6日間	8	終 日	職員 のみ	1	作業室
健康福祉部	介護保険課	高額介護サービス費通知封入作業	定期	毎月1回 ※約7日間	8	終 日	職員 のみ	1	作業室
健康福祉部	介護保険課	保険料月例納入通知書封入作業・ 保管	定期	月1回 ※約14日間	8	終 日	職員 のみ	1	作業室
健康福祉部	介護保険課	その他の封入・紙折・事務作業	定期	月1回 ※約14日間	8	日 中	職員 のみ	1	作業室
都市整備部	都市整備課	課内会議	定期	52	30分	日 中	職員 のみ	5	課内
都市整備部	都市整備課	公園利用申請受付	不定期	720	15分	日 中	市民 含む	2	課内
都市整備部	都市整備課	業者打ち合わせ	不定期	240	1	日 中	市民 含む	5	課内

上の表で、使用している場所が「課内」となっているものは執務室内にオープンな打合せスペースを設けることで対応できると考えられます。介護保険課の作業室、市民税課の申告相談室に関しては、ほぼ通年で占有利用することから、この機能を満たすためには専用の部屋を設けることも考慮する必要があります。

3. 考察

調査結果から、新庁舎集約対象組織における必要会議室数の想定を下表に示します。

特に少人数での打合せに関しては、会議というより、相談や打合せなどの利用が多いため、相談室などを兼用し効率化を図ることも考えられます。

また、60人以上の会議室については、それぞれ1室ずつ設定すると、空きが多くなるため、分割利用などを考慮したフレキシブルな計画が必要です。

市民税申告相談室や介護保険課作業室のような部屋の設定も下記の会議室とは別に必要となります。

会議室の利用人数	必要会議室数 【想定】	
～4人まで	4 室	11 室
4～8人まで	7 室	
9～12人まで	4 室	5 室
13～16人まで	1 室	
17～24人まで	2 室	4 室
25～32人まで	2 室	
33～60人まで	2 室	3 室
61～120人まで	1 室	
121～200人まで	1 室	0 室

【資料 7】 駐車場の実態調査

1. 調査方法

来庁者用駐車場の利用状況を調査するため、繁忙期にあたる平成 31 年（2019 年）2 月から 3 月の 10 日間と 4 月 1 日の合計 11 日間において、駐車場の実際の利用状況について調査しました。

来庁者用駐車場については、各日の 8 時 30 分から 17 時 30 分までの 1 時間毎の入車・出車台数と、駐車場に入りきれずに駐車待ちの状況となった車両の最大台数を計測しました。また、集中率については、各時間帯の入車台数を 1 日の合計入車台数で除した割合により求めました。

中央駐車場については、350 台の駐車場区画のうち、駐車されず、空き区画となっている区画数を計測しました。

調査 実施日	2 月 25 日（月）、26 日（火）、27 日（水）、28 日（木）
	3 月 11 日（月）、15 日（金）、25 日（月）、26 日（火）、27 日（水）、28 日（木）
	4 月 1 日（月）

2. 調査結果

来庁者用駐車場の各項目は、最も多い値を網掛けで表示しています。

中央駐車場の空き区画数は、各時間帯の開始時における区画数です。最も少ない値を網掛けで表示しています。

2月25日(月)

時間帯	来庁者用駐車場				中央駐車場 空き区画
	入車台数	出車台数	駐車待ち台数 (最大)	集中率	
8:30 (既駐車台数)	18	—	—	1.52%	
8:30 ~ 9:00	46	28	0	3.89%	
9:00 ~ 10:00	144	115	5	12.16%	103
10:00 ~ 11:00	159	154	3	13.43%	69
11:00 ~ 12:00	152	153	8	12.84%	64
12:00 ~ 13:00	102	108	0	8.61%	69
13:00 ~ 14:00	131	121	7	11.06%	63
14:00 ~ 15:00	165	139	10	13.94%	70
15:00 ~ 16:00	135	134	4	11.40%	57
16:00 ~ 17:00	107	141	0	9.04%	73
17:00 ~ 17:30	25	41	0	2.11%	81
合計	1,184				

2月26日(火)

時間帯	来庁者用駐車場				中央駐車場 空き区画
	入車台数	出車台数	駐車待ち台数 (最大)	集中率	
8:30 (既駐車台数)	15	—	—	1.44%	
8:30 ~ 9:00	54	26	0	5.19%	
9:00 ~ 10:00	110	88	6	10.57%	109
10:00 ~ 11:00	152	133	10	14.60%	69
11:00 ~ 12:00	136	153	8	13.06%	63
12:00 ~ 13:00	108	127	3	10.37%	65
13:00 ~ 14:00	119	107	0	11.43%	62
14:00 ~ 15:00	136	132	5	13.06%	38
15:00 ~ 16:00	111	118	0	10.66%	37
16:00 ~ 17:00	80	105	0	7.68%	49
17:00 ~ 17:30	28	39	0	2.69%	100
合計	1,049				

2月27日(水)

時間帯	来庁者用駐車場				中央駐車場 空き区画
	入車台数	出車台数	駐車待ち台数 (最大)	集中率	
8:30 (既駐車台数)	15	—	—	1.43%	
8:30 ~ 9:00	43	26	0	4.10%	
9:00 ~ 10:00	118	101	0	11.25%	83
10:00 ~ 11:00	144	123	3	13.73%	46
11:00 ~ 12:00	124	148	0	11.82%	45
12:00 ~ 13:00	107	113	0	10.20%	48
13:00 ~ 14:00	115	105	0	10.96%	49
14:00 ~ 15:00	138	129	0	13.16%	46
15:00 ~ 16:00	141	132	7	13.44%	45
16:00 ~ 17:00	78	106	0	7.44%	54
17:00 ~ 17:30	18	19	0	1.72%	95
合計	1,041				

2月28日(木)

時間帯	来庁者用駐車場				中央駐車場 空き区画
	入車台数	出車台数	駐車待ち台数 (最大)	集中率	
8:30 (既駐車台数)	21	—	—	1.94%	
8:30 ~ 9:00	51	25	0	4.70%	
9:00 ~ 10:00	140	106	9	12.92%	105
10:00 ~ 11:00	142	143	11	13.10%	57
11:00 ~ 12:00	119	159	0	10.98%	54
12:00 ~ 13:00	85	84	0	7.84%	63
13:00 ~ 14:00	155	134	0	14.30%	78
14:00 ~ 15:00	116	130	0	10.70%	77
15:00 ~ 16:00	116	120	0	10.70%	77
16:00 ~ 17:00	107	125	0	9.87%	83
17:00 ~ 17:30	32	26	0	2.95%	118
合計	1,084				

3月11日(月)

時間帯	来庁者用駐車場				中央駐車場
	入車台数	出車台数	駐車待ち台数 (最大)	集中率	
8:30 (既駐車台数)	21	-	-	1.87%	
8:30 ~ 9:00	63	41	0	5.61%	
9:00 ~ 10:00	175	135	7	15.58%	90
10:00 ~ 11:00	169	151	18	15.05%	81
11:00 ~ 12:00	153	203	17	13.62%	81
12:00 ~ 13:00	124	101	0	11.04%	72
13:00 ~ 14:00	162	143	12	14.43%	85
14:00 ~ 15:00	175	172	3	15.58%	59
15:00 ~ 16:00	153	157	3	13.62%	52
16:00 ~ 17:00	114	150	0	10.15%	82
17:00 ~ 17:30	32	59	0	2.85%	113
合計	1,341				

3月25日(月)

時間帯	来庁者用駐車場				中央駐車場
	入車台数	出車台数	駐車待ち台数 (最大)	集中率	
8:30 (既駐車台数)	27	-	-	2.01%	
8:30 ~ 9:00	70	43	0	5.22%	
9:00 ~ 10:00	155	138	0	11.56%	105
10:00 ~ 11:00	185	166	15	13.80%	75
11:00 ~ 12:00	156	173	15	11.63%	67
12:00 ~ 13:00	138	142	0	10.29%	69
13:00 ~ 14:00	156	132	20	11.63%	95
14:00 ~ 15:00	144	152	20	10.74%	83
15:00 ~ 16:00	163	161	15	12.16%	89
16:00 ~ 17:00	135	167	10	10.07%	92
17:00 ~ 17:30	23	41	0	1.72%	102
合計	1,352				

3月27日(水)

時間帯	来庁者用駐車場				中央駐車場
	入車台数	出車台数	駐車待ち台数 (最大)	集中率	
8:30 (既駐車台数)	15	-	-	1.30%	
8:30 ~ 9:00	41	20	0	3.56%	
9:00 ~ 10:00	121	102	0	10.49%	123
10:00 ~ 11:00	155	132	5	13.44%	113
11:00 ~ 12:00	128	151	5	11.10%	108
12:00 ~ 13:00	109	104	0	9.45%	98
13:00 ~ 14:00	141	126	0	12.23%	115
14:00 ~ 15:00	153	146	5	13.27%	120
15:00 ~ 16:00	128	150	0	11.10%	128
16:00 ~ 17:00	108	119	0	9.37%	130
17:00 ~ 17:30	24	35	0	2.08%	125
合計	1,123				

4月1日(月)

時間帯	来庁者用駐車場				中央駐車場
	入車台数	出車台数	駐車待ち台数 (最大)	集中率	
8:30 (既駐車台数)	51	-	-	4.02%	
8:30 ~ 9:00	75	66	0	5.91%	
9:00 ~ 10:00	184	152	12	14.49%	89
10:00 ~ 11:00	159	149	20	12.52%	72
11:00 ~ 12:00	132	133	15	10.39%	67
12:00 ~ 13:00	136	152	0	10.71%	71
13:00 ~ 14:00	161	145	25	12.68%	92
14:00 ~ 15:00	142	135	30	11.18%	49
15:00 ~ 16:00	160	156	20	12.60%	98
16:00 ~ 17:00	158	172	15	12.44%	98
17:00 ~ 17:30	38	64	0	2.99%	116
合計	1,396				

3月15日(金)

時間帯	来庁者用駐車場				中央駐車場
	入車台数	出車台数	駐車待ち台数 (最大)	集中率	
8:30 (既駐車台数)	20	-	-	1.43%	
8:30 ~ 9:00	48	44	0	3.44%	
9:00 ~ 10:00	128	88	0	9.17%	104
10:00 ~ 11:00	134	142	11	9.60%	67
11:00 ~ 12:00	124	123	0	8.88%	80
12:00 ~ 13:00	99	111	0	7.09%	85
13:00 ~ 14:00	138	120	0	9.89%	111
14:00 ~ 15:00	154	156	7	11.03%	107
15:00 ~ 16:00	141	143	0	10.10%	104
16:00 ~ 17:00	133	147	0	9.53%	140
17:00 ~ 17:30	34	52	0	2.44%	157
合計	1,153				

3月26日(火)

時間帯	来庁者用駐車場				中央駐車場
	入車台数	出車台数	駐車待ち台数 (最大)	集中率	
8:30 (既駐車台数)	24	-	-	1.78%	
8:30 ~ 9:00	32	29	0	2.37%	
9:00 ~ 10:00	111	94	0	8.21%	112
10:00 ~ 11:00	176	142	10	13.02%	99
11:00 ~ 12:00	150	166	7	11.09%	96
12:00 ~ 13:00	108	121	0	7.99%	97
13:00 ~ 14:00	191	158	10	14.13%	110
14:00 ~ 15:00	167	162	13	12.35%	93
15:00 ~ 16:00	128	154	0	9.47%	91
16:00 ~ 17:00	116	138	0	8.58%	100
17:00 ~ 17:30	27	42	0	2.00%	123
合計	1,230				

3月28日(木)

時間帯	来庁者用駐車場				中央駐車場
	入車台数	出車台数	駐車待ち台数 (最大)	集中率	
8:30 (既駐車台数)	26	-	-	2.11%	
8:30 ~ 9:00	63	41	0	5.12%	
9:00 ~ 10:00	132	122	0	10.73%	107
10:00 ~ 11:00	166	148	7	13.50%	89
11:00 ~ 12:00	152	168	6	12.36%	89
12:00 ~ 13:00	123	126	0	10.00%	94
13:00 ~ 14:00	161	121	7	13.09%	97
14:00 ~ 15:00	140	160	8	11.38%	93
15:00 ~ 16:00	139	144	0	11.30%	92
16:00 ~ 17:00	139	165	0	11.30%	107
17:00 ~ 17:30	29	52	0	2.36%	124
合計	1,270				

